

第十六回 參議院人事委員會會議錄第二十一号

昭和二十八年八月八日(土曜日)午前十  
一時七分開会

理事

宮田重文君  
千葉信君

衆議院議員

政府委員

大藏省主計局給与課長 岸本晋君

本日の会議に付した事件

○國家公務員等退職手当暫定措置法案  
(衆議院提出)

○舊約全書要文彙

○理事(宮田重文君) 只今より人事委

員会を開会いたします。

を議題に供します。

御発言願います。

が、将来における総合的な退職給与制度

度の確立の見通しについて、政府側と如何なる打合せを行われ、如何なる回答が保留になつておりますので、先ずその点からお答えを願いたい

○衆議院議員(大平正芳君) 総合的な  
退職給与制度の確立の目通しでござい  
まするが、只今人事院当局におきまし  
て折角作業を急いでおるよう伺つてお  
ります。併しながら、これがいつま  
でに勧告になり、政府がそれを採用せ  
るかということにつきましては、確たる  
日時を確認するに至つてないわけ  
でございますが、できるだけ速かに勧  
告あることを期待し、且つ奮励いたし  
たいと思つております。

任をおとりになつて、総合的な解決の方向へ努力されるようになつたとして、次の質問に入ります。

質問の第二点は、本法律案と公企共業体労働関係法との問題でございます。御承知の通り公労法の第八條によりますと、退職手当等に関する問題については、これは明らかに団体交渉の対象内であることが條文の解釈上はつきりしておりますし、且つ又、国鉄公社と国鉄労働組合との間には、本年の七月八日付を以て両者の間にその団体交渉が成立して協定済みでございます。而も単に問題は国鉄ばかりでなく、専業公社或いは電通公社等においても同様でございます。御承知のことく、一方におきましては、従来の退職手当に関する臨時措置法は七月三十一

日を以て失効し、そうして新たにこの法律案が提案されたわけでありまするが、法律の空白の状態においては、少くとも国鉄公社と国鉄労組との間に結された团体協約は、戦たる既成事実として、この法律の立案に当つては十分尊重されなければならなかつたはずでありまするが、その点については如何なる考慮を持たれたか、その点をお伺いしたいと思います。

○衆議院議員(大平正芳君) 御指摘のように、公企労法第八條に言う給与の中には、退職手当も又これを包含しておると解釈するのが素直な解釈であるし、公企労法の精神から申しましても、それが筋が通つた行き方であろうと我々も考えておるわけであります。

付というような問題も、又、公企労法の八條に言う給与の中に含まれるといふ解釈も出て参ります。従つて考え方が二つあるうかと思しますが、取りあえず外すせるものから外して行こうぢやないかという考え方方が一つと、恩給や共済給付の問題を含めまして一緒に妥当な解決をしようというような態度と、二つあるうかと思しますが、我々はあとのはうの態度を差当つてとつたわけでありまして、本法案の附帯決議にもそういつた趣旨を讀つたつもりでおるわけでございます。併しながら御指摘のように、国鉄におきましては団体協約がこの問題について成立を見ておりますことも我々よく承知いたしておりますが、今後の改正案の立案に当りましては、その団体協約といふものとの間に実質的に相違がないように、言い換えれば団体協約の実体を取入れましてこの法律案に盛り込んであるわけでござります。従つて、反射的に、主として公企企業体に属する職員諸君についての改正点が多く含まれておるわけでありますけれども、一般非現業の職員につきましても同様なケースがありますならば、それに始発する諸君についての改正点が多く含まれておるわけでありますけれども、国鉄当局も又了承を得ておるわけでございます。

については、少くともその退職手当の問題について立法する場合には、「一体、他の法律との関連がどうであるかといふことについて、慎重な考慮をめぐらす必要があろうかと思うのであります。従つてそういう意味におきましては、飽くまでも公共企業体関係の法規においてはつきりしてある問題を、この際、殊更に、たとえ今の御答弁のように、実体は余り変わらないとは言つても、この法律の中にこれを加えたということは、私ども提案者の良識を疑わざるを得ない点でございます。特に又その問題に関連いたしまして、実体については余り變りはない、とおつしやいりますけれども、それは公共企業体の中の一つの機関の団体協約でございまして、実は公共企業体の中でも新らしくこの問題が巻き起されると考えられますものに電電公社がございます。そうして電電公社等の場合の退職金の問題を点検いたして見ますと、成るほど今度のこの御提案によりますと、退職金の相当増額が考慮されておりますけれども、併しその考慮の内容は、一面においては長期勤続者に対する考慮が十分払われております。併し一方、五年以下の短期間の勤続者に対しましては、かなり率が減少しております。そこで問題になりますのは、例えば電電公社で非常に従業員を多数抱



遅延に遷延を重ね、怠慢に怠慢を重ねて來ておりながら、却つて今度は逆に、期限法としての性格から、退職給与制度の確立の日までこの法律は有効なんだという恰好で、著しく法律の有効期間が従来の立法よりも延長されるという印象を与えつたことに對して、私は公務員諸君の抱く不満と不安を考えて、私はこのやり方には賛成できません。それから第三点といたしますことは、この退職給与制度が公共企業体等にそのまま適用されるというやり方に對しては、公労法第八條との関連において、公労法が、退職制度が団体協約の対象であると明白にされていて、いかがわらず、この臨時措置法において、法律で退職金を規定するというやり方は、少くとも先行している法律に違反するやリ方が御提案の中にとられてるという点が反対の第二点でござります。

与制度が、この法律案でも更に今度はそれを同じ割合で増額して、他の公務員等の場合でも、大体二割という程度で増額を考慮したので、そのためには安堵に対しても二割にとどめたといふ説明であります。が、同じ増加の割合でも、その根拠となるものが有利である、ということに対して、何らの考慮を加えなかつたという点、それから又これが提案者のほうからの御説明ではななく、大蔵当局の説明であります。が、説明されたところによれば、未だこの費

おいて、公共企業体の職員を本俸の適用範囲から外すことが妥当であると考えられるが、他方これと関連して、総合的な見地からこれらの諸問題を公正に解決する方途を速やかに講じ、早急に再検討すること。

○理事(宮田重文君) 御異議ないことを  
めます。  
それから只今本案を可とされたかを  
の御署名を願います。  
参考意見者署名

松岡 平市 紅露 みつ  
後藤 文夫

○理事(宮田重文君) 御署名は漏れれば  
ございませんか。

○御署名漏れないと認めます。

の期間にいたしまして、費用は概算四千円で、万八千円に減じました。これは予算の範囲内で賄うことができます。

それから派遣議員のおいでになる組合せでございますが、第一班の愛知県、三重県、滋賀県につきましては、村尾先生、松岡先生、第二班の山梨県、長野県、新潟県の派遣の件は高瀬先生、岡先生、第三班の山形県、秋田県、青森県は宮田先生と千葉先生、こういふうにして再提出をいたしたいと思います。

—  
—  
—

○理事(宮田慶文君) 御異議ないものと認め、これより採決に入ります。  
ちよつと速記をとめて下さい。

○理事会(宮田重文君) 速記を始めて。  
国家公務員等退職手当暫定措置法案の採決を行います。本案を原案通り可決することに賛成のかたの御挙手を願います。

求書変更の件についてお詰りいたしましたが、要求書の内容について専門員のほうから御説明願います。

○専門員(川島幸彦君) 先般この委員会で御決定を見ました方針に従いまして、各委員のかたの御希望をも伺い、して、議員派遣の要求書を提出いたしましたが、今日、議運の会議の

○松岡平市君 大体それでよからうと思ひますが、なおりろ、委員のかたの都合もおありでしようし、又実際に調査すべき地域についての緊急性の度合もありますし、予算の範囲内で配組ができるば、例えは或る班を五日にして或る班を三日にするというようなこと、それから又、今読み上げられた委

〔賛成者着手〕  
○理事(宮田重文君) 多数でございま  
す。よつて本法案は原案通り可決すべ  
きものと決定いたしました。

次いで、討論中になりました千葉君  
提出の附帯決議案について採決いたし  
ます。本決議案について賛成のかたの  
御手を願います。

求書変更の件についてお詰りいたしましたが、要求書の内容について専門員の方へお尋ねするにあたり御説明願います。

○専門員(川島幸彦君) 先般この委員会で御決定を見ました方針に従いまして、各委員のかたの御希望をも伺いまして、議員派遣の要求書を提出いたしました。議員派遣の要求書は提出いたしましたが、今日、議運の会議結果、こちらから出しました要求書はそのままには承認いたされません。それで委員長のほうへその事情を確かめましたところ、費用の点及び各委員部の出張の地域の関係等について、議運のほうでいろいろ御決議がありまして、それに沿わない点があるのでということでございました。そこで委員長の承知しました議運の決定とも參照願

○松岡平市君 大体それでよからうと思ひますが、なおりろ／＼委員のかたの都合もおありでしようし、又実際に調査すべき地域についての緊急性の度合もありますし、予算の範囲内で按配ができるば、例えは或る班を五日にして或る班を三日にするというようなこと、それから又、今読み上げられた委員のうち、出身地には行けないという原則に触れない限り、他の都合の悪い委員と都合のいい委員との差し替えをするというような事態については一切委員長にお委せをして、議長と然るべきお詫びの上、許可をとられるようにもらいたい、かようにして私は差支えないと思います。

〔叢書著者序〕  
○理事(高田重文君) 全会一致にて  
了承す。

求書変更の件についてお諮りいたしましたが、要求書の内容について専門員の方から御説明願います。

○専門員(川島泰彦君) 先般この委員会で御決定を見ました大方針に従いまして、各委員のかたの御希望をも伺って、議員派遣の要求書を提出いたしましたが、今日、議運の会議の結果、こちらから出しました要求書はそのままには承認いたされません。それで委員部長のほうへその事情を確かめましたところ、費用の点及び各委員部の出張の地域の関係等について、議運のほうでいろいろ御決議がありまして、それに沿わない点があるのでということでございました。そこで委員部長の承知しました議運の決定とも参考にし合せまして、次のように要求書の内容を変更して提出したいと思います。

派遣の目的とか派遣地は大体同じで

○松岡平市君 大体それでよからうと思いますが、なおいろ／＼委員のかたの都合もおありでしようし、又実際に調査すべき地域についての緊急性の度合もありますし、予算の範囲内に沿配ができるば、例えば或る班を五日にして或る班を三日にするというようなこと、それから又、今読み上げられた委員のうち、出身地には行けないという原則に触れない限り、他の都合の悪い委員と都合のいい委員との差し替えをするというような事態については一切委員長にお任せをして、議長となるべくお話し合いの上、許可をとられるようにしてもらいたい、かようにして私は差支えないと思います。

○理事(宮田重文君) それでは只今専門員のはうから御説明のありました通り、議員派遣要求書を変更することに決定して御異議ございませんか。

よつて本決議案は全会一致を以て可  
決されました。

求書変更の件についてお諮りいたしましたが、要求書の内容について専門員の方へお尋ね願います。

○専門員(川島幸彦君) 先般この委員会で御決定を見ました方針に従いまして、各委員のかたの御希望をも伺いましたとして、議員派遣の要求書を提出いたしましたが、今日、議運の会議の結果、こちらから出しました要求書はそのままには承認いたされません。それで委員部長のほうへその事情を確かめましたところ、費用の点及び各委員の出張の地域の関係等について、議運のほうでいろいろ御決議がありまして、それに沿わない点があるのでございました。そこで委員部長の承知しました議運の決定とも参考合せまして、次のように要求書の内容を変更して提出したいと思います。

派遣の目的とか派遣地は大体同じでございまして、ただ派遣地は、第二三班のところで、往來は群馬県、長野県、新潟県というのを山梨県、長野県、新潟県に変更いたします。

それから派遣期間は、この前は各班

○松岡平市君 大体それでよからうと思いますが、なおり、「委員のかたの都合もおありでしようし、又実際に調査すべき地域についての緊急性の度合もありますし、予算の範囲内に按配ができますが、例えば或る班を五日にして或る班を三日にするというようなこと、それから又、今読み上げられた委員のうち、出身地には行けないという原則に触れない限り、他の都合の悪い委員と都合のいい委員との差し替えをするというような事態については一切委員長にお任せをして、議長と然るべくお詫びの上、許可をとられるようにしてもらいたい、かようにして私は差支えないと存ります。

○理事(宮田重文君) それでは只今専門員のほうから御説明のありました通り、議員派遣要求書を変更することに決定して御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○理事(宮田重文君) 異議ないものと認め、さよう決定いたします。

別に御発言がなければ本日はこれにて改め、とします。

附帶決議







|   |   |
|---|---|
| 一、滋賀県日野町の地域給に関する<br>請願(第一九六七号)  | 二、滋賀県日野町の地域給に関する<br>請願(第一九六八号)  |
| 一、鳥取県倉吉町の地域給に関する<br>請願(第一九六九号)  | 一、岡山県大原町の地域給に関する<br>請願(第一九六九号)  |
| 一、山口県城南村の地域給に関する<br>陳情(第二一〇九号)  | 一、山口県大田原町の地域給に関する<br>陳情(第二一〇九号)   |
| 一、山口県奈古町の地域給に関する<br>陳情(第二一一号)   | 一、山口県奈古町の地域給に関する<br>陳情(第二一一号)   |
| 第一五六三号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   | 第一五六三号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   |
| 愛知県稻武町の地域給に関する請願<br>請願者 愛知県北設楽郡稻武町<br>長 大石文一外十三名  | 愛知県稻武町の地域給に関する請願<br>請願者 愛知県稻武町  |
| 紹介議員 齋柳 秀夫君   | 紹介議員 齋柳 秀夫君   |
| 愛知県稻武町は、長野県および岐阜県<br>に接し、本郡西部の産業、経済、文化<br>の中心地であつて各種の官公署、学校<br>および組合、会社、団体があり、かつ<br>生活必需品はすべて田口町、新城町、<br>豊橋市および足助町、岡崎市、名古屋<br>市から移入している関係上、物価は連<br>貫等が加算され、いちじるしく高い実情<br>にあるから、本町を地域給一級地に指<br>定せられたいとの請願。     | 愛知県稻武町は、長野県および岐阜県<br>に接し、本郡西部の産業、経済、文化<br>の中心地であつて各種の官公署、学校<br>および組合、会社、団体があり、かつ<br>生活必需品はすべて田口町、新城町、<br>豊橋市および足助町、岡崎市、名古屋<br>市から移入している関係上、物価は連<br>貫等が加算され、いちじるしく高い実情<br>にあるから、本町を地域給一級地に指<br>定せられたいとの請願。     |
| 第一五六五号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   | 第一五六五号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   |
| 愛知県大塚村の地域給に関する請願<br>請願者 愛知県宝飯郡大塚村長<br>大須賀隼次外四名  | 愛知県大塚村の地域給に関する請願<br>請願者 愛知県宝飯郡大塚村長  |
| 紹介議員 山本 米治君   | 紹介議員 山本 米治君   |
| 愛知県大塚村は、地域給三級地の蒲郡<br>町、三谷町および一級地の御津町に接<br>し、これらの町と同一の経済圏ならび<br>に観光地帯を形成し、かつ生活必需品<br>もほとんどこれから移入している関係<br>上、物価および生活水準は蒲郡町およ<br>び三谷町、御津町と何等異なるところ<br>がなく、従つて本村公務員の生活は極<br>度に困窮しているから、本村を地域給<br>支給地に指定せられたいとの請願。 | 愛知県大塚村は、地域給三級地の蒲郡<br>町、三谷町および一級地の御津町に接<br>し、これらの町と同一の経済圏ならび<br>に観光地帯を形成し、かつ生活必需品<br>もほとんどこれから移入している関係<br>上、物価および生活水準は蒲郡町およ<br>び三谷町、御津町と何等異なるところ<br>がなく、従つて本村公務員の生活は極<br>度に困窮しているから、本村を地域給<br>支給地に指定せられたいとの請願。 |
| 第一五六八号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   | 第一五六八号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   |
| 北海道常呂町の地域給に関する請願<br>請願者 北海道常呂町長   | 北海道常呂町の地域給に関する請願<br>請願者 北海道常呂町長   |
| 紹介議員 千葉 信君  | 紹介議員 千葉 信君  |
| 北海道常呂町は網走、北見両市に隣接<br>して人と物資との密接な交流関係があ<br>るが、両市が地域給二級地に指定され<br>ているに反し本村が一級地であるため<br>行政面に支障が多く、かつ物価も両市<br>と差がない現状であるから、本町を地<br>域給一級地に指定せられたいとの請<br>願。  | 北海道常呂町は網走、北見両市に隣接<br>して人と物資との密接な交流関係があ<br>るが、両市が地域給二級地に指定され<br>ているに反し本村が一級地であるため<br>行政面に支障が多く、かつ物価も両市<br>と差がない現状であるから、本町を地<br>域給一級地に指定せられたいとの請<br>願。  |
| 第一五六九号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   | 第一五六九号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   |
| 愛知県御油町の地域給に関する請願<br>請願者 石黒傳一外五名   | 北海道古平町の地域給に関する請願<br>請願者 伊藤由松外三名   |
| 紹介議員 青柳 秀夫君   | 紹介議員 千葉 信君  |
| 愛知県御油町は、地域給三級地の豊川<br>市および二級地の国府町に接してあ<br>たが、本町を地域給一級地に指定せら<br>れたいとの請願。  | 北海道古平町は、かつて、にしんの產<br>地として知られ、一時は小樽市の經濟<br>を支配するほどであったが、漁業不振   |
| 第一五七二号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   | 北海道古平町の地域給に関する請願<br>請願者 伊藤由松外三名   |
| 紹介議員 千葉 信君  | 紹介議員 千葉 信君  |
| 北海道古平町は、かつて、にしんの產<br>地として知られ、一時は小樽市の經濟<br>を支配するほどであったが、漁業不振   | 北海道古平町の地域給に関する請願<br>請願者 伊藤由松外三名   |
| 第一五七三号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   | 第一五七三号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   |
| 北海道芦前町の地域給に関する請願<br>請願者 北海道芦前町長   | 北海道芦前町の地域給に関する請願<br>請願者 北海道芦前町長   |
| 紹介議員 千葉 信君  | 紹介議員 千葉 信君  |
| 北海道芦前町は、留萌支庁管内の漁業<br>の根拠地、農産物の集散地であるが、<br>冬季間における雪積、低温、強風とい<br>う悪条件と地理的事情により物価高で<br>あるから、本町を地域給二級地に指定<br>せられたいとの請願。   | 北海道芦前町は、留萌支庁管内の漁業<br>の根拠地、農産物の集散地であるが、<br>冬季間における雪積、低温、強風とい<br>う悪条件と地理的事情により物価高で<br>あるから、本町を地域給二級地に指定<br>せられたいとの請願。   |
| 第一五七四号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   | 第一五七四号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理   |
| 北海道鶴居村の地域給に関する請願<br>請願者 北海道阿寒郡鶴居村長  | 北海道鶴居村の地域給に関する請願<br>請願者 北海道阿寒郡鶴居村長  |
| 紹介議員 千葉 信君  | 紹介議員 千葉 信君  |
| 北海道鶴居村は、釧路市に隣接してい<br>るが同市から本村役場所在地までは三<br>十二キロあり、この間交通が極めて不<br>便で運搬交通費に高額を要し釧路市に  | 北海道鶴居村は、釧路市に隣接してい<br>るが同市から本村役場所在地までは三<br>十二キロあり、この間交通が極めて不<br>便で運搬交通費に高額を要し釧路市に  |

実情であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一五七五号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道若佐村の地域給に関する請願  
請願者 北海道常呂郡若佐村長

桐山修外八名

紹介議員 千葉 信君  
北海道若佐村は、網走支管管内のほぼ中央に位するへき村で、冬期間は交通と絶の状況となり生活必需物資は運搬費のため高騰し、公務員の生活は窮屈を極めているから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一五七六号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道安平村の地域給に関する請願  
請願者 北海道勇払郡安平村字早来 島弘二外十九名

紹介議員 千葉 信君  
北海道安平村は、生活必需品の大半を他から供給を受け、しかも米軍基地の千歳町、追分を隔てて炭鉱地の夕張市、大工場地帯の苦小牧市に包囲され地理的条件も悪く、住宅の不足、物価の高騰等道内まれに見る悪条件にあり、加うるに全道屈指の寒冷地であるから、本村を地域給三級地に指定せられたいとの請願。

第一五七七号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道千歳町の地域給に関する請願  
請願者 北海道千歳郡千歳町清水町 山崎友吉外三名

紹介議員 千葉 信君  
北海道千歳町は、生産資源に乏しく、特殊な産業もなく全くの軍事都市とし

て発展し、米軍地上部隊および空軍の一一大基地であるとともに保安隊機械化兵団の北方の総基地であり、従つて浮動人口、暗の女は数千名に達し、その上観光客も多く、物価は驚くばかり高く生活費と税の負担は過重であるから、本町の地域給を四級地に引き上げられたいとの請願。

第一五七八号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道入舸村の地域給に関する請願  
請願者 北海道積丹郡入舸村長

山路泰次郎外十五名

紹介議員 千葉 信君  
北海道入舸村は、積丹山脈の重疊たる山岳に囲まれているため交通路は余市町に至る陸路と小樽市に至る海路のみで、季節的に多大の制約を受け、しかも生活必需物資は公価を有するものも除いてその大半を小樽市に求めているため必然的に同市の市場価格より相当上回つていい現状であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一五九号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道入舸村の地域給に関する請願  
請願者 北海道紋別郡上湧別村長 今野和七外四名

紹介議員 千葉 信君  
北海道入舸村は、積丹山脈の重疊たる山岳に囲まれているため交通路は余市町に至る陸路と小樽市に至る海路のみで、季節的に多大の制約を受け、しかも生活必需物資は公価を有するものも除いてその大半を小樽市に求めているため必然的に同市の市場価格より相当上回つていい現状であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一五一号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道佐呂間村の地域給に関する請願  
請願者 北海道常呂郡佐呂間村長 榎時治外二名

紹介議員 千葉 信君  
北海道佐呂間村は、地勢的に恵まれないため保健衛生および文化面についても地理的條件から弱態を示し、物資流通状況は悪く物価高で公務員の生活は窮屈しているから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一五八四号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道泊村の地域給に関する請願  
請願者 北海道檜山郡泊村大字泊村 齋藤忠雄外二名

紹介議員 千葉 信君  
北海道泊村は、地域給二級地の江差町および一級地の厚沢部村の中間に位置し、生活必需物資は函館その他の都市より江差町を経て仕入れているため、物価は函館市はもちろん江差町よりも高くなっている。

第一五八五号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道北竜村の地域給に関する請願  
請願者 北海道雨竜郡北竜村長 山本幸司外十九名

紹介議員 千葉 信君  
北海道北竜村は、オーツク海に面しながら必要な施設がないため水産の見るべきものなく、一方農業はでん粉を中心とするため主食のほとんどを他から移入し、衣料品、雑貨、日用品等も函館、札幌、小樽、旭川等から移入する

第一五八六号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道福島町の地域給に関する請願  
請願者 北海道松前郡福島町小学校内 工藤由太郎外二十一名

紹介議員 千葉 信君  
北海道福島町は、町勢の発展に伴い人口の増加はげしく諸物価も高騰しているから、同町の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

第一五八七号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道幌延村の地域給に関する請願  
請願者 北海道天塩郡幌延村長 赤松満太郎外三名

紹介議員 千葉 信君  
北海道幌延村は、地理的條件に恵まれないためにあらゆる産業は不振であり、従つて住民の生活程度は低く、官公吏の生活も物価高のため生活が困難な現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

第一五八八号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道奥尻村の地域給に関する請願  
請願者 北海道奥尻郡奥尻村 吉田由太郎外四名

紹介議員 千葉 信君  
北海道奥尻村は、石狩平野の西北部に位し、交通機関に恵まれず、かつ冬

季積雪はなはだしいため、十二月から四月までは全く陸の孤島と化し、商品の家計を極度にひつ迫させている実状から、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

第一五八三号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道帶広市の地域給に関する請願  
請願者 北海道帶広市長 佐藤龜太郎外一名

紹介議員 千葉 信君  
北海道帶広市は十勝一円の政治、経済、文化、産業の中心都市として年々人口が増加しており、同市における物価は札幌、小樽、釧路等に比してそんなに高いにかかわらず地域給支給地よりも除外されていることは遺憾であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一五八六号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道福島町の地域給に関する請願  
請願者 北海道松前郡福島町小学校内 工藤由太郎外二十一名

紹介議員 千葉 信君  
北海道福島町は、町勢の発展に伴い人口の増加はげしく諸物価も高騰しているから、同町の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

北海道奥尻村は、本道の西南端に位する海上五十九キロの孤島によつて、地理的惡條件の上、物資のすべてを函館市に依存し、殊に冬期はわざかに月四、五回の運航の場合さえあつて物価高であるから、本村の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

北海道初山別村の地域給に関する請願  
　請願者 北海道苦前郡初山別村初  
　山中学校内 藤原勇外  
　十一名

紹介議員 千葉 信君  
北海道初山別村は、雪積、風速、交通の状況よりして住民の生活環境は全道有数の惡條件下にあり、ために住居、燃料、被服、食糧および保健衛生に要する費用はばく大であるから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

第一五九〇号 昭和二十八年六月  
　二十六日受理

北海道伊達町の地域給に関する請願  
　請願者 北海道有珠郡伊達町全官  
　公序労働組合協議会内  
　横田博外十六名

紹介議員 千葉 信君  
北海道伊達町は、米、魚介類の生産が町内消費の半にも達しないためこれらを他管内から供給を受け、衣料品その他の生活必需物資は、いずれも室蘭市から仕入れている関係上物価は同市を上回り、勤労者の実情は室蘭市におけると同等もしくはそれ以上の第状にあるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。

第一五九一號 昭和二十八年六月  
二十六日受理  
北海道朝日村の地域給に関する請願  
請願者 北海道上川郡朝日村長  
織戸三松外三名  
紹介議員 千葉 倩君  
北海道朝日村は、気候、交通等の悪條件によつて、交通、被服、保健衛生、食糧等の出費は上川支庁隨一といわれております。物価は旭川市、土別町に比較して平均二割五分高くなつてゐるから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

北海道天売村の地域給に関する請願  
請願者 北海道苦前郡天売村字富  
磯 菊池竹雄外九名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道天売村は、本道西北海岸にある  
小島で、交通不便と位置的の偏在のため  
諸物価は他町村に比していちじるしく  
高価を示している実情にあるから、本  
村を地域給四級地に指定せられたいと  
の請願。

活困難な地域であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。  
第一五九七号 昭和二十八年六月二十六日受理  
北海道鹿追村の地域給に関する請願  
請願者 北海道河東郡鹿追村長  
紹介議員 千葉 信君  
石塚長藏外二名  
北海道鹿追村は、日用品の殆んどを札幌、小樽、旭川等を経由して帯広市から移入しているため物価が高く公務員の生活は困窮しているから、同村を二

第一六〇〇号 昭和二十八年六月二十六日受達  
北海道三石町の地域給に関する請願 請願者 北海道三石郡三石町長 廣田時治外三名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道三石町は、多數の工場事業所がある。有する浦河と静内の中間に位置する關係でこれら大消費地の影響を受け、生産は札幌、浦河、静内よりむしろ輸出の状態であるから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

北海道尻尻村は、本道の西南端に位する海上五十キロの孤島によつて、地理的惡條件の上、物資のすべてを函館市に依存し、殊に冬期はわざかに月四、五回の運航の場合さえあつて物価高であるから、本村の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一五八九号 昭和二十八年六月 二十六日受理

北海道初山別村の地域給に関する請願 請願者 北海道芦別郡初山別村初山別中学校内 藤原勇外 十三名

紹介議員 千葉 信君  
北海道初山別村は、雪積、風速、交通の状況よりして住民の生活環境は全道有数の惡條件下にあり、ために住居、燃料、被服、食糧および保健衛生を要する費用はばく大であるから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

第一五九〇号 昭和二十八年六月 二十六日受理

北海道伊達町の地域給に関する請願 請願者 北海道有珠郡伊達町全官 公序労働組合協議会内 横田博外十六名

紹介議員 千葉 信君  
北海道伊達町は、米、魚介類の生産が町内消費の半にも達しないためこれらを他管内から供給を受け、衣料品その他の生活必需物資は、いずれも室蘭市から仕入れている関係上物価は同市を上回り、勤労者の実情は室蘭市におけるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。

第一五九一號 昭和二十八年六月  
北海道朝日村の地域給に関する請願  
請願者 北海道上川郡朝日村長 織戸三松外三名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道朝日村は、気候、交通等の悪條件によつて、交通、被服、保健衛生、食糧等の出費は上川支庁隨一といわれております。物価は旭川市、土別町に比較し平均二割五分高くなつてゐるから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。  
第一五九二號 昭和二十八年六月  
北海道知内村の地域給に関する請願  
請願者 北海道上磯郡知内村 中澤喜八郎等二十名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道知内村は、隣接木古田町、福島町と生活條件は同等であるから、本村を兩町みな地域給一級地に指定せられたいとの請願。  
第一五九三號 昭和二十八年六月  
「二十六日受理  
北海道南尻別村の地域給に関する請願  
請願者 北海道穂谷郡南尻別村長 小林榮三郎外二名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道南尻別村は、函館、札幌両市の丁度中央にある關係上これらの都市につながる商取引は敏感に本村の經濟事情に反映し、諸物価は一般に都市より高い実状にあるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

北海道天売村の地域給に関する請願  
　請願者 北海道芦別郡天売村字富磯 菊池竹雄外九名  
　紹介議員 千葉 信君

北海道天売村は、本道西北海岸にある小島で、交通不便と位置的偏在のため諸物価は他町村に比していちじるしく高値を示している実情にあるから、本村を地域給四級地に指定せられたいとの請願。

第一五九五号 昭和二十八年六月  
　二十六日受理  
北海道留辺蘿町の地域給に関する請願  
　請願者 北海道常呂郡留辺蘿町長 佐野準一郎  
紹介議員 千葉 信君

北海道留辺蘿町は、東洋一の水銀採鉱地として知られているとともに、木材の産出および北見地方唯一の温泉観光地として近年いちじるしく人口が増加し、従つて生活必需物資の需給は不均衡となり、公務員の生活は困難を極めているから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

活困難な地域であるから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。  
第一五九七号 昭和二十八年六月二十六日受理  
北海道鹿追村の地域給に関する請願  
請願者 北海道河東郡鹿追村長 石塚長藏外二名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道鹿追村は、日用品の殆んどを札幌、小樽、旭川等を経由して帯広市から移入しているため物価が高く、公務員の生活は困窮しているから、同村を一級地に指定せられたいとの請願。  
第一五九八号 昭和二十八年六月二十六日受理  
北海道根室町の地域給に関する請願  
請願者 北海道根室郡根室町字平内町四ノ五 三浦隆治外十八名  
紹介議員 千葉 信君  
根室町は近くに生活物資の生産地帯がないため物価が高く、公務員の生活は困窮しているから同町の地域給を四級地に指定されたいとの請願。

第一六〇〇号 昭和二十八年六月二十六日受理  
北海道三石町の地域給に関する請願 請願者 北海道三石郡三石町長 廣田時治外三名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道三石町は、多數の工場事業所を有する浦河と静内の間に位置する關係でこれら大消費地の影響を受け、收益は札幌、浦河、静内よりむしろ鶴見の状態であるから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。  
第一六〇一號 昭和二十八年六月二十六日受理  
北海道小清水村の地域給に関する請願 請願者 北海道網走郡小清水村長 藤原教外二名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道小清水村は交通の便悪く、夏季はバス、トラック等により輸送が緩和されているが、冬季は全く交通と絶状態になり、加うるに衣料品、海産物、雜貨等は札幌、小幌、北見、網走等から移入しているため、いちじるしい物価高となっているから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。  
第一六〇二號 昭和二十八年六月二十六日受理  
北海道深川町の地域給に関する請願 請願者 北海道雨竜郡深川町長 香川兼吉外三十四名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道深川町は、北空知地方十二箇町村の中心都市として經濟、文化、教育等の施設が整い、かつ鉄道、自動車交通の要衝であるが、商業面に見るべき

企業なく全くの消費都市であるため物価高であるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。

第一六〇三号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道荻伏村の地域給に関する請願  
請願者 北海道浦河郡荻伏村議会  
紹介議員 千葉 信君 古森治作外一名

北海道荻伏村は、地域給二級地の浦河町と一級地の三石町の中間に位置し、地理的條件上物資の購入を浦河町に求めている現状で、本村のみ地域給の指定から除外されていることは不合理であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一六〇四号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道浦河町の地域給に関する請願  
請願者 北海道空知郡浦河町長

北海道浦河町は、中空知における政治、経済、交通、文化の中心地として躍進しつつあるが、生活必需物資をすべて他都市に求めているため物価高の実情であるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。

第一六〇五号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道幌向村の地域給に関する請願  
請願者 北海道空知郡幌向村南一四線西五 石靈喜太郎  
外六名

北海道幌向村は、水田耕作農村で主食を除く生活必需物資はすべて地市町村

からの移入にまち、しかも私鉄路線のため輸送費がかさみ物価は近接町村よりすべて高い現状であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一六〇六号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道音江村の地域給に関する請願  
請願者 北海道空知郡音江村長  
紹介議員 千葉 信君 藤谷軍一外十六名

北海道音江村は、石狩平野の北端部に位置し、農業、林業を主要産業としているが交通に恵まれてゐる關係上、逐年人口が増加し消費面の加重は必然的に高物価を招来し、近接町村を上回る実高度の悪條件にあるため、燃料、被服、保健に要する費用は他市より大きられる上に、寒冷度、積雪度ともに高いため、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一六〇七号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道新篠津村の地域給に関する請願  
請願者 北海道石狩郡新篠津村長  
野村忠三郎外三名

北海道新篠津村は、農業を主としているが食糧は自給できず、生活物資の大半を小樽、札幌から江別、岩見沢を経由して仕入れるため諸物価は小樽、札幌および江別、岩見沢より高い状態であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一六〇八号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道幌向村の地域給に関する請願  
請願者 北海道空知郡幌向村南一四線西五 石靈喜太郎  
外六名

北海道幌向村は、水田耕作農村で主食を除く生活必需物資はすべて地市町村

北海道歌志内町は、衣食の細消費者のみにて形成する特殊な炭鉱町で地理的條件よりくる物価指数は大都市よりもかに高く、中でも公務員の生活は不安定な状態におかれているから、本町を地域給を三級地に引上げられたいとの請願。

第一六〇九号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道塩谷村の地域給に関する請願  
請願者 北海道忍路郡塩谷村長  
紹介議員 千葉 信君 金澤啓次外十二名

北海道塩谷村は、小樽市の郊外にあって全面的に同市の経済状態に支配され、貿易再開後の小樽の商取引が活潑化なるに伴い当村もその影響を受け村民の経済生活は好調となり、特に朝鮮動乱以来一般公務員との隔りが増大しているが、当村は北海道第一の海水浴場であり、また観光地として細消費地であるため、食料、衣料品、日用品等は小樽市以上の高物価で、当村内勤務の公務員約百六十名の生活は困窮の極端であるから、本村の地域給を四級地に引き上げられたいとの請願。

第一六一〇号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道虻田町の地域給に関する請願  
請願者 北海道虻田郡虻田町長  
黒木竹一外十五名

北海道虻田町は、現在地域給一級地の指定を受けていますが、支笏洞爺公園の

北海道東旭川村は、旭川市の母村であり、從つて物価、生活ともに同市と同様に置かれているから、本村を地域給四級地に指定せられたいとの請願。

第一六一一号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道忠類村は、十勝平原の南部に位置するが、これらの都市を上回る実状にあれば、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一六一二号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道忠類村は、十勝平原の南部に位置するが、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一六一三号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道永山村の地域給に関する請願  
請願者 北海道上川郡永山村長  
紹介議員 千葉 信君 古田島薰平外二十四名

北海道永山村は、旭川市に近接して同市東部の外かくを形成しており、物価消費生活の面においては同市と大差ない実状にあるから、本村を旭川市と同等の地域給四級地に指定せられたいとの請願。

第一六一四号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道江別町の地域給に関する請願  
請願者 北海道札幌市江別町長  
紹介議員 千葉 信君 黒木竹一外十五名

北海道江別町は、札幌市との隣接地として同市と同一の経済圏内にあり、消費価格は東京都に匹敵している現状に鑑み、地域給を札幌市と同一の四級地に引き上げられたいとの請願。

第一六一五号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

北海道永山村の地域給に関する請願  
請願者 北海道上川郡永山村長  
紹介議員 千葉 信君 齋藤享外十二名

北海道永山村は、旭川市に近接して同市東部の外かくを形成しており、物価消費生活の面においては同市と大差ない実状にあるから、本村を旭川市と同等の地域給四級地に指定せられたいとの請願。

第一六一六号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

新潟県下船渡村の地域給に関する請願  
請願者 新潟県中魚沼郡下船渡村長 中澤貞司  
紹介議員 北村 一男君

北海道様似町の地域給に関する請願  
請願者 北海道様似郡様似町長 留目四郎外二名  
紹介議員 千葉 信君



請願者 山梨県中巨摩郡豊村

五味大八外七名  
黒川 武雄

紹介議員 黒川 武雄君  
山梨県豊村は、既に一級地に指定されている日摩町および小笠原町に包接され、同一様式の生活の中になりながら未だに指定もれとなつてゐることは不合理であるから、本村を地域給付給地として両町同様に指定せられたいとの請願。

第一六二九号 昭和二十八年六月

## 鳥取県赤崎町の地域給に関する請願

諸侯者  
馬取東都君元祐四  
三好久義外十四名

経介議員 中田 吉雄君

であり、また県内屈指の漁港として出

また近接村との合併による都市計画も

進行中である。物価も東の倉吉町西の糸子市等と同様であるから、本町

の地域給を二級地に引き上げられたい  
との嘗願。

卷之三

二十六日

請願者 岡山県和氣郡吉永町地

山內協議會策劃大綱

紹介議員 江田 三郎君 秋山  
長吉君

岡山県吉永町は、和気郡のほぼ中央に

位し、東は二級地三石町に、西は藤野村を経て一級地和氣町(三級地陳情中)に、南は伊里町に、北は林鉱産地神根村に隣接して生活必需品は専ら阪神およ

岡山市からの移入に依存しているた  
・物価は岡山市を上回っている実状  
あるから、本町の地域給を三級地に  
定せられたいとの請願。

第一六三三号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

山県久世町の地域給に関する請願  
請願者 岡山県真庭郡久世町長  
菱川忠義

紹介議員 加藤 武徳君

山県久世町は、昭和二十一年三月積  
寒冷单作地帯として指定された通り  
産物は一定の品種に限られている関  
上、生活必需品の大部分は岡山市、  
市等から移入されており、従つて  
物価は運賃、手数料その他諸掛の騰  
によりこれらの都市を上回る実状で  
るから、本町の地域給を三級地に引  
上げられたいとの請願。

第一六三二号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

山県成羽町の地域給に関する請願  
請願者 岡山県川上郡成羽町大  
字下原一、〇〇九ノ一  
平松幹章外二十六名

紹介議員 加藤 武徳君

山県成羽町は、二級地高梁町に隣接  
して物価、生活水準等同町と全然同一  
あるから、本町の地域給を二級地に  
上げられたいとの請願。

第一六三三号 昭和二十八年六月  
二十六日受理

山県落合村の地域給に関する請願  
請願者 岡山県川上郡落合村大  
域給対策委員会内 小  
林六二外十三名

紹介議員 加藤 武徳君

岡山県落合村は、地域給二級地の高梁町と一級地の成羽町との中間に位し、生活必需品のすべてを両町から移入している関係上、物価ならびに生活水準は全く両町と同様であり、また高梁町とは同一都市計画区域に含まれる至近距離にあって経済、社会、文化等各種の事情は同町と何等異なるところがないため、本村公務員の生活は困難を極めており、かつ人事交流にも大きな支障をきたしているから、本村を隣接の高梁町と同様に地域給二級地に指定せられたいとの請願。

和歌山県矢田村の地域給に関する請願  
　請願者　和歌山県日高郡矢田村  
　紹介議員　徳川 賴貞君  
　長　湯川政一郎外五名  
和歌山県矢田村は、本郡における政治、経済、教育の中心である御坊町を距ること四キロの地点に位し、本村の農産物はほとんど同町に移出し、かくして村内の農業生産資材、肥料等ならびに生活必需品は同町および京阪神、和歌山市から移入している関係上、物価は御坊町と何等異なるところがないから、本村を地域給一級地に指定せられたことの請願。

第一六三六号　昭和二十八年六月二十六日受理

和歌山県麻生津村の地域給に関する請願  
　請願者　和歌山県那賀郡麻生津村  
　紹介議員　徳川 賴貞君  
　村長　木村保  
和歌山県麻生津村は、人家が密集して都市的形態をなし、主食をはじめ他の生活必需品はすべて他地区に依存している関係上、物価ならびに生活費は隣の地域給二級である岩出町、粉河町および一級地の王子村、狩宿村等よりも高い実情にあるため、本村公務員の生活は困難を極めており、かつ人事交流にも大なる影響を及ぼしているから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

請願者 和歌山県那賀郡川原木村 諸議員の試験に付の月日  
和歌山県川原木村は、現在地域給一級である狩宿村および王子村に隣接し、諸物価の騰貴により本村公務員の生活は困難を極めているが、窮屈してい本村の財政ではこの窮屈を救い得なから、本村を地域給一級地に指定せれたいとの請願。

紹介議員 德川 賴貞君

第一六三八号 昭和二十八年六月二十六日受理

和歌山県池田村の地域給に関する請願 請願者 和歌山県那賀郡池田村長 杉本徳一郎

紹介議員 德川 賴貞君

和歌山県池田村は、那賀郡の中核部位する県下有数の大村であり、道路の完備により和歌山市、橋本町、粉町および大阪府佐野市等との交渉がんになり、加えて昨年の水害による災害復旧工事のため多数の労務者が移りしている関係上、物価はますます高騰して大阪市、和歌山市よりむしろ高実情にあるから、本村を地域給一級に指定せられたいとの請願。

第一六三九号 昭和二十八年六月二十六日受理

和歌山県田中村の地域給に関する請願 請願者 和歌山県那賀郡田中村長 中尾忠栄

紹介議員 德川 賴貞君

和歌山県田中村は、那賀郡の中央部に位し、国鉄および国道十五号線によつて和歌山、大阪両市との交通がひんぱとなり生活水準は高まり、一方紀の川改修工事ならびに災害復旧工事のたよ



|  |   |   |   |  |
|--|---|---|---|--|
| 請願者 岡山県真庭郡勝山町長<br>人見茂三郎<br>紹介議員 加藤 武徳君 島村<br>軍次君                     | 岡山県勝山町は、美作地方における政治、経済、交通、教育文化の中心地であるが、いわゆる高原単作地帯で主食は自供することができず、その他の生活必需品の全部は移入にまつ外なく、その上湯原ダム建設のため移住した労務者四千名の生活は本町に依存している現状で必然的な物価高を招来して公務員の生活ははなはだしく圧迫されているから、本町の地域給を三級地に引上げられたいとの請願。 | 北海道小樽市は、我が國屈指の貿易港であるとともに北日本経済の中心地で、戦後ことに朝鮮事変以来の商工部面の市民経済生活はいよいよ好調を示し、一般公務員とのへだたりは増加の一途をたどり、近郊に米麦、野菜の生産地を持たぬ要条件に加え高率の市民税の重圧は公務員の生活は窮屈しているから、本市を地域給五級地に指定せられたいとの請願。 |   |  |
| 第一六七九号 昭和二十八年六月<br>二十六日受理<br>請願者 広島県安芸郡海田市町<br>長 賴澤忠雄<br>紹介議員 宮澤 喜一君 | 広島県海田市町外二箇町の地域給に関する請願   | 第一六八一号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道網走郡女満別町<br>長 杉本氏一 外四名<br>紹介議員 千葉 信君   | 北海道女満別町は、純農地帯であるが、米麦生産地帯の根室、十勝を控えているため、主食の入手が困難であり、また衣料品を始め生活必需品は内地および道内主要都市に仰いでいるため一般労働者は高物価にあえいでいるから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。 |  |
| 第一六八〇号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道小樽市長 安達<br>紹介議員 千葉 信君            | 広島県海田市町、船越町及び府中町は、広島市に近接し大工場が多くそのままに近接し大工場が多くその従業員の賃金ベースは高く一般公務員との差がはなはだしい上、保安隊、国連軍によつての物価つり上げがいちじるしく広島、呉両市にはさまれて物価は両市を上回る現状から考えて、本地域給を広島市同様四級地に引き上げられたいとの請願。                         | 北海道遠軽町の地域給に関する請願  | 第一六八一号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道訓子府町<br>長 谷本泰三郎<br>紹介議員 千葉 信君   | 北海道女満別町は、北見市の郊外ともいってき町で、気候地形はもとより、経済事情もすべて同市と同一であるから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。  |
| 第一六八二号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道紋別郡遠軽町<br>長 安達悦二郎<br>紹介議員 千葉 信君  | 北海道遠軽町の地域給に関する請願  | 北海道訓子府町は、北見市の郊外ともいってき町で、気候地形はもとより、経済事情もすべて同市と同一であるから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。   | 第一六八三号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道網走郡厚岸町<br>長 宇喜多 龍町<br>紹介議員 千葉 信君  | 北海道厚岸町は、陸路を海にさえぎられ一隻の渡船により人畜貨物の輸送をなしているが、冬期は結氷または風浪により欠航することがあり、しかも生活必需品は旭川、帯広、釧路等から供給を受けていたため他に見られない  |
| 第一六八三号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道栗沢町<br>長 山田利外 八名<br>紹介議員 千葉 信君   | 北海道遠軽町は、室蘭市に隣接し人口二万余を数える工業都市であるが、經濟的には同市に依存する消費地である。人口もまた膨張の一途をたどり、加えて日用必需品の供給も到底需要に及ばず高騰の現状にあるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。  | 北海道遠軽町は、保安隊の増強とともに人口もまた膨張の一途をたどり、加えて日用必需品の供給も到底需要に及ばず高騰の現状にあるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。  | 第一六八四号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道常呂郡訓子府町<br>長 谷本泰三郎<br>紹介議員 千葉 信君  | 北海道訓子府町は、北見市の郊外ともいってき町で、気候地形はもとより、経済事情もすべて同市と同一であるから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。  |
| 第一六八五号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道幌別町<br>長 安達悦二郎<br>紹介議員 千葉 信君     | 北海道幌別町の地域給に関する請願  | 北海道訓子府町は、北見市の郊外ともいってき町で、気候地形はもとより、経済事情もすべて同市と同一であるから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。   | 第一六八五号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道厚岸町<br>長 宇喜多 龍町<br>紹介議員 千葉 信君   | 北海道厚岸町は、陸路を海にさえぎられ一隻の渡船により人畜貨物の輸送をなしているが、冬期は結氷または風浪により欠航することがあり、しかも生活必需品は旭川、帯広、釧路等から供給を受けていたため他に見られない  |
| 第一六八六号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道栗沢町<br>長 山田利外 八名<br>紹介議員 千葉 信君   | 北海道遠軽町は、室蘭市に隣接し人口二万余を数える工業都市であるが、經濟的には同市に依存する消費地である。人口もまた膨張の一途をたどり、加えて日用必需品の供給も底需に及ばず高騰の現状にあるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。  | 北海道遠軽町は、札幌市郊外の觀を呈し、その生活費においても主食の自由価格がやや低率である以外副食、調味料、し好品、衣料品等すべてにわたつて高率であるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。   | 第一六八六号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道栗沢町<br>長 山田利外 八名<br>紹介議員 千葉 信君  | 北海道遠軽町は、札幌市郊外の觀を呈し、その生活費においても主食の自由価格がやや低率である以外副食、調味料、し好品、衣料品等すべてにわたつて高率であるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。  |
| 第一六八七号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道厚岸町<br>長 宇喜多 龍町<br>紹介議員 千葉 信君    | 北海道厚岸町は、陸路を海にさえぎられ一隻の渡船により人畜貨物の輸送をなしているが、冬期は結氷または風浪により欠航することがあり、しかも生活必需品は旭川、帯広、釧路等から供給を受けていたため他に見られない   | 北海道津別町は、十一月から四月まで六箇月間流水に閉ざされ、しかも海拔百八十メートルに位置する寒冷地のため多量の燃料と衣料を要し、その上生活必需品の大部 分は二重、三重の卸売業者を経て移入されるためこれ等の価格は北見、網走両市より高価であるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。                  | 第一六八七号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道津別町<br>長 佐々木千太郎外三名<br>紹介議員 千葉 信君  | 北海道津別町は、十一月から四月まで六箇月間流水に閉ざされ、しかも海拔百八十メートルに位置する寒冷地のため多量の燃料と衣料を要し、その上生活必需品の大部 分は二重、三重の卸売業者を経て移入されるためこれ等の価格は北見、網走両市より高価であるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。 |
| 第一六八八号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道空知郡栗沢町<br>長 阿達忍<br>紹介議員 千葉 信君    | 北海道幌別町は、室蘭市に隣接し人口二万余を数える工業都市であるが、經濟的には同市に依存する消費地である。人口もまた膨張の一途をたどり、加えて日用必需品の供給も底需に及ばず高騰の現状にあるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。  | 北海道長沼町は、札幌市郊外の觀を呈し、その生活費においても主食の自由価格がやや低率である以外副食、調味料、し好品、衣料品等すべてにわたつて高率であるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。   | 第一六八八号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道空知郡栗沢町<br>長 阿達忍<br>紹介議員 千葉 信君   | 北海道長沼町は、札幌市郊外の觀を呈し、その生活費においても主食の自由価格がやや低率である以外副食、調味料、し好品、衣料品等すべてにわたつて高率であるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。  |
| 第一六八九号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道栗沢町<br>長 山田利外 八名<br>紹介議員 千葉 信君   | 北海道栗沢町は、空知地区の中核となる岩見沢市に隣接する鉄、工、商、請願。  | 北海道栗沢町は、空知地区の中核となる岩見沢市に隣接する鉄、工、商、請願。  | 第一六八九号 昭和二十八年六月<br>二十七日受理<br>請願者 北海道栗沢町<br>長 山田利外 八名<br>紹介議員 千葉 信君  | 北海道栗沢町は、空知地区の中核となる岩見沢市に隣接する鉄、工、商、請願。   |

請願者 北海道瀬棚郡今金町長

齋藤房由外三名  
紹介議員 千葉 信君

北海道今金町は、檜山支庁管内の最北端に位置し、季節風の影響が強く年間約六箇月は暖房設備を必要とし、このため平均四トン以上の石炭を消費し、交通の便に恵まれず、道南の中地蔵館市にも遠いが、商品の仕入地はほとんど同市であるため運賃等が計算される関係上、物価は函館市およびその近接町村の三割高の現状であるから、本町の地域給を二級地に引上げられたいとの請願。

第一六九二号 昭和二十八年六月

北海道枝幸町の地域給に関する請願  
請願者 北海道枝幸郡枝幸町

紹介議員 千葉 信君  
第一六九三号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道枝幸町は、地域給二級地に指定されているが、昨年二級地に指定された稚内市と何等変りなく、交通状況や物価の面ではかえつて本町は悪条件下があり、これは道北地方に生活するものが奇しく認めるところで、あるから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一六九四号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道枝幸町の地域給に関する請願  
請願者 北海道枝幸郡枝幸町

紹介議員 千葉 信君  
第一六九五号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道東島牧村の地域給に関する請願  
請願者 北海道東島牧郡東島牧村

紹介議員 千葉 信君  
第一六九六号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道東島牧村の地域給に関する請願  
請願者 北海道東島牧郡東島牧村

紹介議員 千葉 信君  
第一六九七号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道東島牧村の地域給に関する請願  
請願者 北海道東島牧郡東島牧村

費都市と化し、生計指數は北見、網走両市をしおぐ実情であるから、本町を地域給三級地に指定せられたいとの請願。

第一六九四号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村の地域給に関する請願  
請願者 北海道寿都郡黒松内村  
長 仁藤總吾外四十

紹介議員 千葉 信君  
第一六九五号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村は、渡島半島のけい部に位し、函館と小樽のほぼ中間にあらが、民度の低劣な邊境にあるので購買力低く、他よりのあらゆる生活諸物資の流入は割高となり、加えて気候不順に基因する医療費の増高等により在住公務員の生活は極めてひつ迫している現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一六九六号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村は、渡島半島のけい部に位し、函館と小樽のほぼ中間にあらが、民度の低劣な邊境にあるので購買力低く、他よりのあらゆる生活諸物資の流入は割高となり、加えて気候不順に基因する医療費の増高等により在住公務員の生活は極めてひつ迫している現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一六九七号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村は、渡島半島のけい部に位し、函館と小樽のほぼ中間にあらが、民度の低劣な邊境にあるので購買力低く、他よりのあらゆる生活諸物資の流入は割高となり、加えて気候不順に基因する医療費の増高等により在住公務員の生活は極めてひつ迫している現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一六九八号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村は、渡島半島のけい部に位し、函館と小樽のほぼ中間にあらが、民度の低劣な邊境にあるので購買力低く、他よりのあらゆる生活諸物資の流入は割高となり、加えて気候不順に基因する医療費の増高等により在住公務員の生活は極めてひつ迫している現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一六九九号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村は、渡島半島のけい部に位し、函館と小樽のほぼ中間にあらが、民度の低劣な邊境にあるので購買力低く、他よりのあらゆる生活諸物資の流入は割高となり、加えて気候不順に基因する医療費の増高等により在住公務員の生活は極めてひつ迫している現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇〇号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村は、渡島半島のけい部に位し、函館と小樽のほぼ中間にあらが、民度の低劣な邊境にあるので購買力低く、他よりのあらゆる生活諸物資の流入は割高となり、加えて気候不順に基因する医療費の増高等により在住公務員の生活は極めてひつ迫している現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇一号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村は、渡島半島のけい部に位し、函館と小樽のほぼ中間にあらが、民度の低劣な邊境にあるので購買力低く、他よりのあらゆる生活諸物資の流入は割高となり、加えて気候不順に基因する医療費の増高等により在住公務員の生活は極めてひつ迫している現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇二号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村は、渡島半島のけい部に位し、函館と小樽のほぼ中間にあらが、民度の低劣な邊境にあるので購買力低く、他よりのあらゆる生活諸物資の流入は割高となり、加えて気候不順に基因する医療費の増高等により在住公務員の生活は極めてひつ迫している現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇三号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道黒松内村は、渡島半島のけい部に位し、函館と小樽のほぼ中間にあらが、民度の低劣な邊境にあるので購買力低く、他よりのあらゆる生活諸物資の流入は割高となり、加えて気候不順に基因する医療費の増高等により在住公務員の生活は極めてひつ迫している現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇四号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

請願者 北海道瀬棚郡今金町長  
紹介議員 千葉 信君  
第一六九三号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道美幌町は、保安隊の駐屯に伴い、人口、戸数の増加いわじるしく、加うる各種施設、官公署の増加等により消

第一六九九号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道西島牧村は、後志國の南端日本海に面し、住民の大半は漁業を唯一の生業としており、生活物資はすべて道内外から供給されているが、鉄道本線から遠く離れているため運賃、手数料等が加算されて物価は他町村より上昇している現状であるから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇一号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道豊富村は、じやがいも以外はすべて旭川、札幌、稚内方面より物資を移入しているため、これらの都市よりも高く、勢い生活費がかさんで最低生活すら困難な状態であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇二号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道豊富村は、じやがいも以外はすべて旭川、札幌、稚内方面より物資を移入しているため、これらの都市よりも高く、勢い生活費がかさんで最低生活すら困難な状態であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇三号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇四号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇五号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道白老村は、純消費地であつて、隣接の室蘭、苫小牧両市から物資を仕入れる関係から物価は両市より二、三割高の実情であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇六号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道白老村は、純消費地であつて、隣接の室蘭、苫小牧両市から物資を仕入れる関係から物価は両市より二、三割高の実情であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇七号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道白老村は、純消費地であつて、隣接の室蘭、苫小牧両市から物資を仕入れる関係から物価は両市より二、三割高の実情であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇八号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道白老村は、純消費地であつて、隣接の室蘭、苫小牧両市から物資を仕入れる関係から物価は両市より二、三割高の実情であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七〇九号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道白老村は、純消費地であつて、隣接の室蘭、苫小牧両市から物資を仕入れる関係から物価は両市より二、三割高の実情であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七一〇号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道白老村は、純消費地であつて、隣接の室蘭、苫小牧両市から物資を仕入れる関係から物価は両市より二、三割高の実情であるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七一一号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

商品は極めて高価となり、加えて地理的に寒冷地帯であり、また本道との連絡便船が貧弱であるため、本道から移入される生活必需品は、運賃の加算とともに極めて高くなり、公務員の生活は困窮しているから、鶴泊村を地域給四級地に指定されたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七一三号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七一四号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七一五号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七一六号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七一七号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七一八号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七一九号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七二〇号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七二一号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七二二号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

紹介議員 千葉 信君  
第一七二三号 昭和二十八年六月  
二十七日受理

北海道歌葉村は、地理的、経済的立地の劣悪によつて一般公務員の生活は窮屈に追いつめられているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。





名勝旧跡があるため、春の花見、夏のギヤンブ、観光客は福岡市を中心として来村者多く、また本村は一戸当たりの耕地面積少く消費者は約四割を占め野菜等は村内の生産だけではまかない得ないので大部分は福岡市野菜市場にたよつている現況で諸物価は常に福岡市を上回る実状であるから、本村を地域給一級地として指定せられたいとの請願。

第一七四八号 昭和二十八年六月  
二十七日受理  
福岡県本郷村の地域給に関する請願  
請願者 福岡県早良郡田隈村長  
紹介議員 吉田 法晴君  
平田条次郎外七名

福岡県本郷村は、三井郡の東北部西鉄甘木線沿線の農村であるが、商工業の見るべきもののがなく公務員の生活は電車または自転車を利用して久留米市、甘木町に依存している現状で、農村であるためにかえつて生活は困難であるから、本村の地域給を三級地に指定せられたいとの請願。

第一七四九号 昭和二十八年六月  
二十七日受理  
福岡県入部村の地域給に関する請願  
請願者 福岡県早良郡入部村長  
土生伊人郎外五名

福岡県入部村は、福岡市に隣接する政治、経済、文化等すべて同市の一環であるが地域給に大きな差のあるのは妥当性を失くものであるから、本村の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一七五〇号 昭和二十八年六月  
二十七日受理  
福岡県田隈村は、福岡市に接続し、同市と全く同一圏内にあって、人事交流上の支障もはなはだ大きいから、本村の地域給を四級地に引き上げられたいとの請願。  
第一七五一号 昭和二十八年六月  
二十七日受理  
福岡県脇山村の地域給に関する請願  
請願者 福岡県早良郡脇山村長  
平野重賞外三名

福岡県脇山村は、五級地福岡市に近接し、物価指数等も同市と大差なく品物によつては同市を上回る実情であるのに、本村のみ無級地であることは不合理であるから、本村を地域給支給地に指定せられたいとの請願。

第一七五二号 昭和二十八年六月  
二十七日受理  
福岡県金武村の地域給に関する請願  
請願者 吉田 法晴君  
林善雄外九名

福岡県金武村は、福岡市に隣接し、政治、経済、文化、教育、交通等同市といふにあつてもほとんど交りのない実情

福岡県田隈村は、福岡市に接続し、同市原校区と育成校区と合同のもとに中学校を建設して本村から三百名余りが通学している現状であり、さらに同市との合併問題も考案中で、経済上同市と全く同一圏内にあって、人事交流上の支障もはなはだ大きいから、本村の地域給を四級地に引き上げられたいとの請願。

第一七五三号 昭和二十八年六月  
二十七日受理  
鹿児島県栗野町の地域給に関する請願  
請願者 鹿児島県姶良郡栗野町  
長 四代春美外二名

鹿児島県栗野町は、国鉄肥薩線および山野線の分岐点に当り、鹿児島市から五十七キロ離れているが、本県の実情上経済的関係は同市に依存するため二割ないし二割五分の物価高を示し、本町在住公務員の生活は困窮しているから、本町の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。

第一七五六号 昭和二十八年六月  
二十七日受理  
静岡県裾之内町の地域給に関する請願  
請願者 静岡県小笠郡裾之内町  
長 有海壽三郎外十名

静岡県裾之内町は、農家は全戸数の二十八パーセントに過ぎず小笠郡内第一の商工都市であるが、実生活に必要な物資は、移入に依存するため物価は掛川、合谷町の高位にあり、また町税も郡内最高位にあるため公務員の生活は毎月多額の赤字を示し、他地域との人事物交流も円滑を欠く実情であるから、本町の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

第一七六一号 昭和二十八年六月  
二十九日受理  
北海道名寄町の地域給に関する請願  
請願者 北海道上川郡名寄町長  
鈴木秀吉外二名

北海道名寄町は、昨年十月地域給一級地に指定されたが、当町の特殊事情ながらに自由物価価格から見ても三級地が妥当と思われるから、これが実現を図られたいとの請願。

第一七六二号 昭和二十八年六月  
二十九日受理  
北海道愛別村の地域給に関する請願  
請願者 北海道上川郡愛別村長  
森畑森太郎外三名

北海道愛別村は、旭川市に接続し、歴史的にまた現在の環境から見て比布、

大阪府田尻町は、泉佐野市に隣接する大坂府田尻町は、泉佐野市に隣接する紹介議員 左藤 義説君 大屋 晋三君  
請願者 大阪府泉南郡田尻町長 地井脩  
請願者 大阪府泉南郡田尻町長 地井脩

あるが、級地にはなはだしい差があるため転勤希望者が続出し人事交流上一大支障をきたしているから、本村の地域給をぜひ二級地に引き上げられたいとの請願。

第一七六〇号 昭和二十八年六月  
二十九日受理  
北海道網走市の地域給に関する請願  
請願者 北海道網走市長 吉田 烂吉  
紹介議員 千葉 信君

北海道網走市は、昭和二十六年十月以降二級地の地域給を支給されているが、その後他の都市の級地引上げに伴い不均衡をきたしているから、当市の地域給を早急に四級地に引き上げられたいとの請願。

第一七六一號 昭和二十八年六月  
二十九日受理  
北海道名寄町の地域給に関する請願  
請願者 北海道上川郡名寄町長  
鈴木秀吉外二名

北海道名寄町は、昨年十月地域給一級

地に指定されたが、当町の特殊事情ながらに自由物価価格から見ても三級地が妥当と思われるから、これが実現を図られたいとの請願。

第一七六二號 昭和二十八年六月  
二十九日受理  
北海道愛別村の地域給に関する請願  
請願者 北海道上川郡愛別村長  
森畑森太郎外三名

北海道愛別村は、旭川市に接続し、歴史的にまた現在の環境から見て比布、

茨城県岩瀬町は、隣接都市である下館町、笠間町、真壁町の環状の中心地点に

あつて都市計画実行化の途上に置かれているため、物価、生活水準は上記の町に匹敵する実状であるから、本町を地域給一級地として指定せられたいとの請願。

第一七六三號 昭和二十八年六月  
二十九日受理  
茨城県岩瀬町の地域給に関する請願  
請願者 茨城県西茨城郡岩瀬町  
役場内 覆戸耕衛  
紹介議員 宮田 重文君

茨城県岩瀬町は、隣接都市である下館町、笠間町、真壁町の環状の中心地点に

当麻両村とともに同市東部の外廓を形成する地域で、経済的に極めて密接な関係にあり、ことに消費物資の大半を同市に依存しているため物価は旭川市および近郊地域に類似している状況にあるから、本村の地域給を二級地に指定せられいとの請願。

北海道比布村は、旭川市に近接し、永山、東広畠兩村とともに同市北部の外廓を形成する地域であつて、經濟的にも同市と密接な關係あり、従つて物価および消費生活も同市および近郊地域と何等異なることがない。立地條件下にあるから、本村を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一七七三号 昭和二十八年六月  
二十九日受理  
群馬県豊受村の地域給に関する請願  
請願者 群馬県佐波郡豊受村長  
松本宗藏外十一名  
紹介議員 野本 品吉君

愛知県鬼崎町は、常滑、大野両町の間に  
にはさまれ町境は判然としないほど近接して  
三町を一丸とした都市計画が進められてい  
る同一条件下にあるといふ。よりむしろ本町は新興の活況を呈し、二級地に引き上げられたいとの  
請願。

第一七七八号 昭和二十八年六月二十九日受理  
北海道中札内村の地域給に関する請願者 請願者 北海道河西郡中札内村議會議長 前田長造外  
紹介議員 岡 九名 三郎君

二十九日受理  
北海道常盤村の地域給に関する請願  
旨 聞者 乙葉道口昌吉

第一七六六号 昭和二十八年六月  
北海道中川村の地域給に関する請願  
二十九日受理  
請願者 北海道中川郡中川村長

群馬県豊受村は、伊勢崎市と本庄、境町の中間にある半農半工の村で、伊勢崎せんの大半は本村内で生産されてゐる現状であり近村に比較して文化水

第一七七六号 昭和二十八年六月  
二十九日受理

紹介議員 千葉 信君

紹介議員 千葉 信君  
北海道中川村は、本道の北端に位し、  
純農村であるため、生活必需品は大部

準も高く従つて生計費もかさみ、その上公務員の給与は民間企業従業員の給与に及ばないためその生活は窮屈しているから、本村の地域を一級地に指

状であるから、本村の地域給を二級地  
に指定せられた。上の請願。

分を旭川市および札幌市に求める関係上、運賃が加算されるので物価は他の市町村よりも高価でまた冬期は極寒地帯であるから、そつ然と、皮費用する地

定せられたいとの請願。

北海道端野村の地域会議する請願  
二十九日受理

び厚生施設に対し他市町村よりも多額を要するので、当村の公務員の生活は困窮の度を加えている実状であるから

埼玉県大田町の地域給に関する請願  
請願者 埼玉県秩父郡大田村長  
齋藤儀平外十名

安藤保雄外四名  
紹介議員  
千葉 信君

中川村を地域給一級地として指定されたいとの請願。

紹介議員 石川 榮一君

北海道端野村は、文化、経済等あらゆる面に隣接北見市と密接な関係にあること、生活必需物資のほとんどを他地域から移入しているため物価は北見、網走市を上回る実情であるから、本村を域給二級地に指定せられたいとの諸願。

第一七六七号 昭和二十八年六月  
北海道東山村の地域給に関する請願  
請願者 北海道空知郡東山村長  
前田正三外五名  
二十九日受理  
紹介議員 千葉 信君

にはざまれ日常生活環境は両町と異なるところがなく、一級地指定の横瀬、高篠両村と村態に変りなく、生活必需品は皆野、吉田に依存するため割高となり、公務員の生活は困窮しているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一七六五号 昭和二十八年六月

北海道東山村は、經濟的に富良野町と  
よび旭川市と極めて密接で、特に消費

第一七七五号 昭和二十八年六月

北海道比布村の地域給に関する請願  
二十九日受理

物資の供給源は同市町に依存しているため物価は運賃、人件費等の加算によ

二十九日受理  
愛知県鬼崎町の地域給に関する請願

宮崎秉雄外十五

請願者 奈良県吉野郡上市町役場内 大西重夫

紹介議員 新谷寅三郎

奈良県上市町は、吉野郡の門戸として林産物の集散および奥地への生活物資の供給地であつても、古くから商業の町として栄え、同郡の政治、経済、文化、交通の要衝であり、また観光面においても重要な位置を占め消費形態をとり現在三級地指定の桜井、生駒両町とほぼ同条件にあるから、本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一七八一號 昭和二十八年六月  
二十九日受理

奈良県下市町の地域給に関する請願 請願者 奈良県吉野郡下市町長 小川勝太郎外二名

紹介議員 新谷寅三郎君

奈良県下市町は、上市町とともに吉野郡の門戸をなし同郡生活物資の供給地および林産物の集散地として、古くから商業の町として栄え、経済、文化、交通の中心をなし、また観光面においても重要な位置をしめ現在三級地指定の桜井、生駒両町とほぼ同条件にあるから、本町の地域給を三級地に引き上げたいとの請願。

第一七八二號 昭和二十八年六月  
二十九日受理

奈良県秋野村の地域給に関する請願 請願者 奈良県吉野郡秋野村長 田中豊太郎外九名

紹介議員 新谷寅三郎君

奈良県秋野村は、二級地下市町に隣接する農産、林産の村であるが主食はは

に伴い製材工業貨物輸送ならびに一般交通の発達はいちじるしく、阪神地区となり、村内は多角的な農業経営によつて活況を呈してゐる反面、公務員の生活は物価高に苦しんでいる実情であるから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一七八三號 昭和二十八年六月  
二十九日受理

奈良県丹生村の地域給に関する請願 請願者 奈良県吉野郡丹生村長 吉岡信一外九名

紹介議員 新谷寅三郎君

奈良県丹生村は、現在無給地であるが、下市町と隣接し、加うるに近時交通機関の発達とともに大淀町、大和高田市および大阪市と直結し、文化の向上ひいては一般生活の様式も都市のそれと大差ない上に村内には特定の生産物なく、生活必需物資のはとんどは他からの移入によらなければならぬたよりも一般生活は困難で殊に給料生活者は常にこの矛盾を痛感しながら生活にあえいで実状であるから本村を地域給で二級地三級地に指定されている都市にあえいで実状であるから本村を地域給を一級地に指定せられないとの請願。

第一七八四號 昭和二十八年六月  
二十九日受理

奈良県黒滝村の地域給に関する請願 請願者 奈良県吉野郡黒滝村長 田村亮三郎外十六名

紹介議員 新谷寅三郎君

奈良県黒滝村は、現在無給地であるが、近時奥地開発の進展により主要作物である木材の生産量が増大し、これ

地としてははなはだ困難な状況に立至つてゐるから、本村を地域給一級地として指定せられたいとの請願。

第一七八五號 昭和二十八年六月  
二十九日受理

鳥取県大山村の寒冷地手当に関する請願 請願者 鳥取県西伯郡大山村長 美谷邦安外六名

紹介議員 三好 英之君

鳥取県大山村は、中国地方第一の高峰大山のすそ野にあつて高度最低五百メートルから最高八百メートルにも及ぶ間に部落が散在しているので、村の比較的の底部にある佐摩部落さえ四季を通じて近隣町村より平均摂氏二度低く、比較的高度にある大山寺部落でも米子市より平均摂氏四度も低い実状であるから、本村を寒冷地手当支給地域に二級地に指定せられたいとの請願。

第一七八六號 昭和二十八年六月  
二十九日受理

岡山県日生町の地域給に関する請願 請願者 岡山県日生町長 有吉敏治外七名

紹介議員 加藤 武徳君

岡山県日生町は、耕地面積が全面積の一ペーセントにすぎずかつ日用雑貨の生産皆無のため、食糧を始め生活必需

入する関係上、常に物資の窮乏をきたし、物価は近傍何れの地域より高価であります完全な消費地区であるから、本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一七八七號 昭和二十八年六月  
二十九日受理

岡山県鶴山村の地域給に関する請願 請願者 岡山県邑久郡鶴山村 黒田幹一

紹介議員 加藤 武徳君

岡山県鶴山村は、県の東南部に位し、耕地少く商工業により生計をたてている者が半数を占めており、徒つて生活必需品のはとんど全部が他から輸送される関係上、物価は非常に高価である。また、村内の各工場に働く従業員の給与は官公吏の給与に比しはあるに高額であるため、人事行政の面において極めて不利な状態に陥つてゐる実状であるから、本村を地域給支給地域に指定せられたいとの請願。

第一七八八號 昭和二十八年六月  
二十九日受理

岡山県三国村の地域給に関する請願 請願者 岡山県日生町長 藤本均外二名

紹介議員 加藤 武徳君

岡山県三国村は、山陽本線吉永駅から宇野駅まで約五十分で達する山村であるが、近来交通上の要地となつて西に和気町を経て岡山市に、北は林野町に、東は兵庫県上郡ならびに姫路市

まれてこれらの町と同一生活圈経済圏を形成しているから、本村の地域給を二級地以上に引き上げられたいとの請願。

第一七八九號 昭和二十八年六月  
二十九日受理

岡山県瀬戸内町の地域給に関する請願 請願者 岡山県日生町長 河野廣仲

紹介議員 紅露 みつ君

愛知県朝日村の地域給に関する請願 請願者 愛知県中島郡朝日村長 河野廣仲

紹介議員 紅露 みつ君

愛知県朝日村は、一宮、津島両市を輿とする西尾毛織物王国の一環を成しており、北は三級地起町に、東は二級地萩原町に、南は三級地祖父江町に

内中小都市から移入しているため、ばく大な運賃と多額の中間手数料が加算されて旅行者も驚く高物価に在勤公務員の生活困窮は見るに忍びない現状であるから、本村を地域給一級地として指定せられたいとの請願。

請願者 島取県議会議長 木島

紹介議員 三好 英之君

鳥取県下の地域給支給地指定について  
は特別なる配慮により県下の不合理は  
ややは正されたが、なお多くの地域的  
不合理が残り公務員の給与の公正、人  
事の交流に多大なる支障を生じている  
から、昭和二十八年度の指定に際して  
は、鳥取市八箇町村を三級地に、岩  
井町外十七箇町村を二級地に、浦富町  
外五十箇町村を一級地にそれぞれ指定  
せせられたいとの請願。

第一七九五号 昭和二十八年六月  
二十九日受理

埼玉県与野町の地域給に関する請願  
諸願者 埼玉県北足立郡与野町  
長 中村恵太郎

紹介議員 小林 英三君  
埼玉県与野町は、浦和、大宮両市に隣  
接する関係上、産業、交通、経済、文  
化の何れの面についても全く両市と一  
体化している現状であるから、本町の  
地域給を両市同様四級地に引き上げら  
れたいとの請願。

第一七九六号 昭和二十八年六月  
二十九日受理  
請願者 埼玉県小谷村外六箇村の地域給  
に関する請願  
埼玉県小谷村外六箇村の地域給に関する請願

間に点在する都市近接の村であつて、  
本七箇村は既に地域給の指定を受けて  
いる吹上町、箕田村、鴻巣町、北本宿  
村等とともに行政区を構成し、これら  
の町村と社会環境または生活環境上か  
らも何ら異なるところなく、殊に最近高  
崎線の電化に伴い交通の恩恵は文化の  
移入をもたらし、農村の日常生活全般  
の向上は日毎に増大しつつある現状で  
あるから、右七箇村を地域給支給地域  
として指定せられたいとの請願。

第一七九七号 昭和二十八年六月  
二十九日受理

栃木県久野村の地域給に関する請願  
諸願者 栃木県足利郡久野村長  
兵藤半次郎外四名

紹介議員 佐藤清一郎君  
栃木県久野村は、足利市外南部地区の  
東端に位し、隣県群馬県の館林町(二  
級地)とも近接し、北東部には渡良瀬  
川を隔てて二級地佐野市をひかえ、西  
北地区は機業地としていんしんを極め  
る足利市と接続し、日用生活必需品を  
の購入に当つては足利市および館林町  
に依存している関係上、その価格は移  
送費の加算により同市内をむしろ上回  
る現状であるから、本村を地域給支給  
地域に指定せられたいとの請願。

第一七八号 昭和二十八年六月  
二十九日受理

請願者 岡山県瀬戸町は、岡山市の東方むずか  
納、上平、川田谷の七箇村は、本県を  
貫通する九号国道および上信越線の沿  
線に位置し、県北物資の集散都市であ

る熊谷市と県南交通の要衝地大宮市の  
間に点在する都市近接の村であつて、  
本七箇村は既に地域給の指定を受けて  
いる吹上町、箕田村、鴻巣町、北本宿  
村等とともに行政区を構成し、これら  
の町村と社会環境または生活環境上か  
らも何ら異なるところなく、殊に最近高  
崎線の電化に伴い交通の恩恵は文化の  
移入をもたらし、農村の日常生活全般  
の向上は日毎に増大しつつある現状で  
あるから、右七箇村を地域給支給地域  
として指定せられたいとの請願。

第一七九九号 昭和二十八年六月  
三十日受理

請願者 札幌市北大通西一札幌  
地区全官公庁労働組合  
協議会内 下田善八外  
一名

紹介議員 千葉 信君  
北海道札幌市は、最近人口増加の一途  
をたどり文化的な水準も高く大都市の様  
相を呈し、ことに本市の経済生活の実  
態は地域給五級地の東京都等に比しは  
とんど同等であるから、本市を地域給  
五級地に引き上げられたいとの請願。

第一八〇〇号 昭和二十八年六月  
三十日受理

請願者 藤田一外二名  
北海道栗山町の地域給に関する請願  
諸願者 北海道夕張郡栗山町長

北海道手稻町の地域給に関する請願  
諸願者 菅輪早三郎外十九名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道手稻町は、札幌、小樽両市には  
さまれそれより郊外住宅地、商工業  
消費地として近時急激に発展し、両市  
に職場を持つ通勤者は一日平均千六百  
人に達し、日とともにその数が増加し  
て、現状では、両市と同水準にあり、物  
価指数においてはさらに両市を上回つ  
て、現状であるから、本町の地域給を  
四級地に指定せられたいとの請願。

第一八〇一号 昭和二十八年六月  
三十日受理

請願者 藤田佐一外二名  
北海道栗山町は主要食糧の生産地であ  
るが、交通至便なため隣接の夕張市を  
始め札幌、小樽、室蘭、苫小牧、岩見沢  
市方面からの買漁りが激しいこと等に  
起因して自由価格が高騰し、大都市と  
の関係で米穀の生産がなく、しかも釧  
路市帯広市に物資の供給を求めている  
ため物価高であり、現在の本村の地域  
給級地ははなはだ低い格付であるか  
ら、本村を二級地に引き上げられたい  
との請願。

第一八〇四号 昭和二十八年六月  
三十日受理

請願者 岩田高治郎外四名  
北海道音別村の地域給に関する請願  
諸願者 北海道白糠郡音別村  
紹介議員 千葉 信君  
北海道音別村は、海霧、寒冷、地勢上  
の関係で米穀の生産がなく、しかも釧  
路市帯広市に物資の供給を求めている  
ため物価高であり、現在の本村の地域  
給級地ははなはだ低い格付であるか  
ら、本村を二級地に引き上げられたい  
との請願。

第一八〇五号 昭和二十八年六月  
三十日受理

請願者 北海道留萌郡小平村  
紹介議員 千葉 信君  
北海道小平村の地域給に関する請願  
諸願者 北海道留萌郡小平村  
平地区全官公庁労働組合  
協議会内 守谷浩外二  
十名

北海道芽室町の地域給に関する請願  
諸願者 北海道河西郡芽室町北  
紹介議員 千葉 信君  
北海道芽室町は十勝平原の西部に位置  
する農業都市であり、大部分の日用品  
は隣接の帶広市から移入しているため  
運賃その他の手間費が加算され一般に  
物価は割高の実情であるから、本町の  
地域給を帶広市と同等の二級地に指定  
されたいとの請願。

第一八〇四号 昭和二十八年六月  
三十日受理

請願者 北海道上川町長  
伊集院兼清外八名  
紹介議員 千葉 信君  
北海道上川町は、主食の一部を近接町  
村から移入し、日用品および生活物資  
のすべてを旭川市等の都市を経て移入  
しているため、物価は近隣町村より相  
当高い実情にあるから、本町を地域給  
二級地に指定せられたいとの請願。

第一八〇四号 昭和二十八年六月  
三十日受理

請願者 岩田高治郎外四名  
北海道音別村の地域給に関する請願  
諸願者 北海道白糠郡音別村  
紹介議員 千葉 信君  
北海道音別村は、海霧、寒冷、地勢上  
の関係で米穀の生産がなく、しかも釧  
路市帯広市に物資の供給を求めている  
ため物価高であり、現在の本村の地域  
給級地ははなはだ低い格付であるか  
ら、本村を二級地に引き上げられたい  
との請願。

第一八〇五号 昭和二十八年六月  
三十日受理

請願者 北海道留萌郡小平村  
紹介議員 千葉 信君  
北海道小平村は、留萌市に隣接する  
農、漁、鉱業地として開発を期待され  
た一小村であるが、生活環境は発展途  
上における未開拓地のこうむる経済的  
原則にもれず、都市から流入する生活  
必需品の全部が都市よりも高く北海道  
一、全国一の高価を示し、その上一年  
のうち七箇月は積雪下にあつて交通不  
便、文化、医療施設もないという要條  
件が加わつて生活は極めて困難である

から、本村の域給地を留萌市同様二級地に指定せられたいとの請願。

第一八〇六号 昭和二十八年六月

三十日受理

北海道占冠村の地域給に関する請願

請願者 北海道勇払郡占冠村長 吉田益雄外七名

北海道占冠村は生活必需物資の仕入は大部分を旭川市、富良野町に依存し、しかも交通不便なため旭川市、富良野町より生活費がかかる状況であるから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

第一八〇七号 昭和二十八年六月

三十日受理

北海道江丹別村の地域給に関する請願

請願者 北海道上川郡江丹別村長 久保政一外五名

北海道江丹別村は、旭川市に近接し経済的に極めて密接な関係があり、從つて消費生活および物価は旭川市および近郊地域と類似しているから、本村を域給地一級地に指定されたいとの請願。

第一八〇八号 昭和二十八年六月

三十日受理

北海道中富良野村の地域給に関する請願

請願者 北海道中富良野村長 森善治外六名

北海道中富良野村は、富良野町の隣村として旭川市に近接し、日當消費物資の大部分を旭川市や札幌市等より移入しているため、物価はこれらの都市と

大差ない現状であるから、本村の地域給地を二級地に指定せられたいとの請願。

第一八〇九号 昭和二十八年六月

三十日受理

愛媛県南伊予村の地域給に関する請願

請願者 愛媛県伊予郡南伊予村 軍松泰行

愛媛県南伊予村は、一級地郡中、松前町に隣接し、經濟的に両町と不離一体の関係にあり、物価指数も全然同一であるから、本村を地域給支給地域に指定せられたいとの請願。

第一八一〇号 昭和二十八年六月

三十日受理

愛媛県砥部町の地域給に関する請願

請願者 愛媛県伊予郡砥部町長 佐川義一外百三名

愛媛県砥部町は、琴美の町、砥部焼の産地として国内はもろ論遠く諸外国まで消費生活および物価は旭川市よりも近郊地域と類似しているから、本村を域給地一級地に指定されたいとの請願。

第一八一一号 昭和二十八年六月

三十日受理

愛媛県北山崎村の地域給に関する請願

請願者 愛媛県伊予郡北山崎村 大字稻荷一、四〇九

愛媛県北山崎村は、松山市に近接し、みかん、かき等の生産地として經濟的に

愛媛県北山崎村は、一級地郡中町と連絡し、行政区画こそ異なるが交通経済とも不離一体全く同一事情下にあり、かつまた三級地である松山市へは軍車を利用して三十分にて連絡できる

第一八一二号 昭和二十八年六月

三十日受理

愛媛県上灘町の地域給に関する請願

請願者 愛媛県伊予郡上灘町長 米岡伊太郎

愛媛県上灘町は、古来から物資の集散地、海上輸送の中核地として文化方面および經濟的施設が進んでいた結果、町制実施も比較的早く、その後国鉄駅の設置、漁港および道路の改修等につぎと新らしい施設がなされるに従つて益々発展しております。特に国鉄の利用者は四国鐵道局管内においても優位にありといわれ、従つて町民以外の出入りが多く、物価は松山市よりも高値を示している実状であるから、本町を地域給二級地に指定せられたいとの請願。

第一八一三号 昭和二十八年六月

三十日受理

愛媛県原町村の地域給に関する請願

請願者 愛媛県伊予郡原町村大字麻生甲二、四五五

愛媛県原町村は、東海道袋井町の北方五十キロの山間地にありながら官公署の多い関係から郡外および他府県からの人事の交流、物資の動きが極めて多く、従つて文化の水準も他町村に比べていちじるしく高度化しているが、何分奥地のこととて輸送の困難と経費の増高のため、物価は鉄道沿線地帯よりも二、三割高の現状であるから、本村を地域給支給地域に指定せられたいとの請願。

第一八一四号 昭和二十八年六月

三十日受理

静岡県裾野町の地域給に関する請願

請願者 静岡県駿東郡裾野町長 天野安平

静岡県裾野町は、駐留軍基地に近接しているため、物価、生計費等近接都市と同様であるから、本町の地域給引き上げられたいとの請願。

第一八一五号 昭和二十八年六月

三十日受理

静岡県氣多村の地域給に関する請願

請願者 静岡県周智郡氣多村長 藤原重治外八名

静岡県氣多村は、東海道袋井町の北方五十キロの山間地にありながら官公署の多い関係から郡外および他府県からの人事の交流、物資の動きが極めて多く、従つて文化の水準も他町村に比べていちじるしく高度化しているが、何分奥地のこととて輸送の困難と経費の増高のため、物価は鉄道沿線地帯よりも二、三割高の現状であるから、本村を地域給支給地域に指定せられたいとの請願。

第一八一六号 昭和二十八年六月

三十日受理

静岡県小山町の地域給に関する請願

請願者 静岡県駿東郡小山町長 湯山正平外十三名

静岡県小山町は、在日米軍の演習地を間近にひかえている関係で、米軍要員や特殊接客婦等の転出入量が多いため、物価の高騰を余儀なくされ、一般公務員の生活にははなはだしい脅威を与えている現状であるから本町の地域

請願者 静岡県周智郡大居町長 石黒仁

紹介議員 小林 武治君

紹介議員 藤原 道子君

紹介議員 藤原 道子君

静岡県大居町は、東海道本線袋井駅から北に四十キロ距てた山間の町であつて、主食の生産は全町民二箇月の需要を充たし得るだけで移入物資は輸送経費高によりて鐵道沿線に比較して二、三割高となり、しかも魚類、青果物は鮮度が低下し、その他日用品類においても二、三流品で高価格のため、住民の生活費はかさみ殊に教職員の交流は極めて困難で町教育上支障をきたしてゐる現状であるから、本町を地域給支給地域として指定せられたいとの請願。

第一八一七号 昭和二十八年六月

三十日受理

静岡県裾野町の地域給に関する請願

請願者 静岡県駿東郡裾野町長 藤原重治外八名

静岡県裾野町は、駐留軍基地に近接しているため、物価、生計費等近接都市と同様であるから、本町の地域給引き上げられたいとの請願。







|                             |   |   |
|-----------------------------|---|---|
| 請願者 千葉県君津郡漆町長<br>高梨三郎外百八十九名 | 紹介議員 川口篤之助君   | 千葉県漆町は、從来から諸物価一般に高く近隣町村や木更津、千葉等の都市に比して一割ないし二割程度高い実状であるから、本町を地域給一級地として指定せられたいとの請願。   |
| 第一八八〇号 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 千葉県君津郡佐貫町長 阿部正基外八十四名  | 千葉県佐貫町の地域給に関する請願  |
| 紹介議員 川口篤之助君                 | 千葉県佐貫町は、房総半島西岸の中央部に位置して一級地大貫町に隣接し、二級地木更津市へは鉄路、バスとともに三十分、横浜、横須賀へは海路數里の位置にあつて町は地域的に二つに区分され、海岸地帯は別在地と漁業地であり、他は農商業地帯である。しかして日常必需物資の大半を大貫町や木更津市から仕入れてゐるため、物価は總体的にこれらの市町を上回つてゐる実状であるから、本町を地域給支給地域に指定せられたとの請願。 |   |
| 第一八八一號 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 千葉県安房郡保田町長 福原實外百九十五名  | 千葉県保田町の地域給に関する請願  |
| 紹介議員 片岡 文重君 加瀬 完君           | 千葉県保田町は、安房郡最西北に位置し、避暑地、海水浴場として知られ夏季には臨時列車が運行され、乗降客は木更津、館山間においては第一位を占め、本町の夏季人口は當時の二倍に達する盛況で、従つて物価高を招來し公務員の生活は困窮している上、人事交換上の支障も大きいから、本町を地域給支給地に指定せられたいとの請願。   |   |
| 第一八八二号 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 千葉県富勢村長   | 千葉県富勢村の地域給に関する請願  |
| 紹介議員 片岡 文重君 加瀬 完君           | 千葉県富勢村は、柏町(三級地)と我孫子町(二級地)に隣接し漸次住宅地化の傾向を示し、東京方面への通勤者も多く文化、生活水準も高く、日用必需品の価格も柏町を上回り、特に本村に近接する国立療養所は二級地に指定されている現状であるから、この間に生生活する公務員の窮状監察の上、本村の地域給を二級地に指定せられたいとの請願。  |   |
| 第一八八三号 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 千葉県田中村長 長田朝吉外四名   | 千葉県田中村の地域給に関する請願  |
| 紹介議員 片岡 文重君 加瀬 完君           | 千葉県田中村は、柏町に隣接する農村であるが、最近米駐留軍の基地決定とともに本村内は急激な変化をきたし特飲店、商店の新規開業となり都会気分が濃化してきた上、本村地内の国立療養所相病院は既に二級地に指定されてゐる現状であるから、本村の地域給を二級地に指定せられたとの請願。  |   |
| 第一八八四号 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 茨城県相馬町長 宮田 重文君  | 茨城県相馬町の地域給に関する請願  |
| 紹介議員 宮田 重文君                 | 茨城県相馬町は、常磐線取手駅の次に位し、同線の取手までの電化に伴い急速に郊外都市的色彩を濃厚にし、都へ通勤する移住者はにわかに増加し、これにつれて徒歩の住民も東京通勤を志す者が増加し、その様相は取手、我孫子町(二級地)柏町(三級地)と変わぬ状況となり、ひいては在町公務員にまで影響する実情で町政、町教育の上にも憂慮せられる現状であるから、本町の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。        |   |
| 第一八八五号 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 埼玉県東兎玉村長 関根 久藏君   | 埼玉県東兎玉村の地域給に関する請願   |
| 紹介議員 関根 久藏君                 | 埼玉県東兎玉村は、本庄町、旭町、神保原村および兎玉町に近接し、生活水准も何ら変らず、経済的には本庄、兎玉町に依存する関係にあり、その他あらゆる点において緊密不離の関係におかれてゐるから、本村の地域給を一級地に指定せられたとの請願。   |   |
| 第一八八六号 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 愛知県鬼崎町立南部小学校内 浅井啓吉外八名   | 愛知県鬼崎町の地域給に関する請願  |
| 紹介議員 青柳 秀夫君                 | この請願の趣旨は、第一七七五号と同じである。  |   |
| 第一八八九号 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 広島県安芸郡郷田村長 角谷景外一名   | 広島県中黒瀬、乃美尾兩村は、呉市の三角頂点に隣接する黒瀬郷の中心地でありますから、本町の地域給を二級地に指定せられたとの請願。   |
| 紹介議員 宮澤 喜一君                 | 東輪中地方の政治、経済、文化の中心地であるが、經濟的に大垣市に依存するため、市場物価は同市を上回る実情で本町在住公務員の生活苦は同市以上であるから、本町の地域給を二級地に指定せられたとの請願。  |   |
| 第一八八七号 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 静岡県浜名郡新居町長 守田雪雄外十二名   | 静岡県新居町は、浜名湖口西部半島に位する遊覧地であるが、農耕地に恵まれず浜松、豊橋等に通勤する労働者が多く、漁業はほとんどじらすの魚獲に限られ外の魚類は他の市場から購入する状態であり、生活必需物資の価格は浜松、豊橋を上回る実情であるから、本町の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。 |
| 紹介議員 永岡 光治君                 | 静岡県新居町は、浜名湖口西部半島に位する遊覧地であるが、農耕地に恵まれず浜松、豊橋等に通勤する労働者が多く、漁業はほとんどじらすの魚獲に限られ外の魚類は他の市場から購入する状態であり、生活必需物資の価格は浜松、豊橋を上回る実情であるから、本町の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。   |   |
| 第一八九〇号 昭和二十八年七月一日受理         | 請願者 広島県郷田、吉川両村長 角谷景外一名  | 広島県郷田、吉川両村の地域給に関する請願  |
| 紹介議員 宮澤 喜一君                 | 広島県郷田、吉川両村は、西條町、原村、熊野跡村に隣接し駐留軍の出入りが多いため、職員の当地区外転勤希望者が続出し、その欠員補充に困窮しつづけている実情であつてこのまま放置すれば当地区的教育はもち論、村行政上にも重大支障をきたすおそれがあるから、当地区的地域給を二級地に指定せられたとの請願。   |   |

第一八九一号 昭和二十八年七月

一日受理

広島県三永村の地域給に関する請願

請願者 広島県加茂郡下三永村

長末釜正二

紹介議員 宮澤 喜一君

広島県下三永村は、西條町と安芸津町の間にさまれ、生活様式、慣習、生計費等これら町と同一であるのに、地域給は支給されず、ために公務員の転勤者が続出し、その欠員補充に困らされたとの請願。

第一八九二号 昭和二十八年七月

一日受理

広島県口田村の地域給に関する請願

請願者 広島県安佐郡口田村長

村本里雄

紹介議員 宮澤 喜一君

広島県口田村は、広島市に近接して耕地面積少く主食は他からの移入によつており、諸物価は広島市より一、二割方高く、附近町村はみな地域給支給の指定を受けているのに本村はその指定がないため、人事交流上にも支障が多いから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一八九三号 昭和二十八年七月  
一日受理  
岡山県三須村の地域給に関する請願  
請願者 岡山県都窪郡三須村長

秋山 浩平

紹介議員 秋山 長造君 江田  
三郎君 加藤 武徳君  
岡山県三須村は、倉敷市と総社町との間にはさまれ、特に総社町との関係は

緊密一体であるから、本村の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一八九四号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

ロの地点に位し、同市の都市計画案中に包含され市民は近郊住宅地として移住してくる者もあつて、同市とは密接な関係にあるが、本村は無医村であるため医療費の支出も多く、物価は市以上の高価であるから、本村を地域給支給地に指定せられたいとの請願。

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一八九五号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

秋田県矢島町は、城下町として発展してゐるが、当地区は国際空港の候補地として米軍が進駐しており、他町村からの転入と進駐軍接客等の増加のため、高価で住居を争い求め、主食は四隣都市並のやみ飴であり、米養費日常生活必需品等は仙台、石巻両市に依存

一日受理

秋田県矢島町の地域給に関する請願

請願者 秋田県矢島町長

鶴見 祐輔君

紹介議員 鶴見 祐輔君

秋田県矢島町は、城下町として発展してゐるが、当地区は国際空港の候補地として米軍が進駐しており、他町村からの転入と進駐軍接客等の増加のため、高価で住居を争い求め、主食は四隣都市並のやみ飴であり、米養費日常生活必需品等は仙台、石巻両市に依存

している関係上労働者の生活は一層困難な実情にあるから、本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

一日受理

茨城県小川町の地域給に関する請願

請願者 茨城県東茨城郡小川町

長沼田藤四郎

紹介議員 郡 祐一君

茨城県小川町は、交通が極めて至便で東京とは近距離に位する関係上東京にいため本町の物価は大都市並につり上がり、また都市から仕入れた品物は運賃その他の手数料等が加算されて高物価となるため、公務員の生活は給与生計では到底困難であり、これがため官署の人事行政上におよぼす影響が極めて大きいから本町を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

第一九〇一号 昭和二十八年七月

一日受理

茨城県小川町の地域給に関する請願

請願者 茨城県東茨城郡小川町

長沼田藤四郎

紹介議員 郡 祐一君

茨城県小川町は、交通が極めて至便で東京とは近距離に位する関係上東京にいため本町の物価は大都市並につり上がり、また都市から仕入れた品物は運賃その他の手数料等が加算されて高物価となるため、公務員の生活は給与生計では到底困難であり、これがため官署の人事行政上におよぼす影響が極めて大きいから本町を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

第一九〇二号 昭和二十八年七月

一日受理

茨城県笠間町の地域給に関する請願

請願者 茨城県西茨城郡笠間町

西茨城地方事務所内

紹介議員 郡 祐一君

宮城県矢本町の地域給に関する請願

請願者 大江眞志次外十八名

紹介議員 千葉 信君

宮城県矢本町は現在一級地に指定され

各種行政、文化、経済の中心地として、また日本三大稻荷の一つである笠間稻荷神社を控える觀光地として、物価は水戸市、下館町、土浦市等に比較して高い状況にあり、公務員の生活は困難な実情にあるから、本町を地域給

緊密一体であるから、本村の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九〇三号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九〇四号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九〇五号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九〇六号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九〇七号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九〇八号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九〇九号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一〇号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一一号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一二号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一三号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一四号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一五号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一六号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車をかけている現状のため必然的に物価高を招いて公務員の生活は圧迫されているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一七号 昭和二十八年七月

一日受理

山口県城南村の地域給に関する請願

請願者 山口県熊毛郡城南村長

吹田虎外一名

紹介議員 中川 以良君

山口県城南村は、光市に五百メートル柳井町に三キロの中にある純消費村であるが、政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占め、諸官公署の連絡協議に集る關係上、人事の往来はひんぱんで、商業の隆盛もこれに拍車を

第一九〇三号 昭和二十八年七月  
一日受理

埼玉県片柳村の地域給に関する請願  
請願者 埼玉県北足立郡片柳村

紹介議員 小林 英三君 上原 正吉君  
長坂東貢市外四名

埼玉県片柳村は、大宮市および浦和市に隣接しているが、交通機関の發達によつて両市ならびに東京都の郊外住宅地と化し、これら都市部への通勤者は全住民の三十三ペーセントに及び、文化水準、経済生活等においては両市と何ら変りのない実情であるから、本村の地域給を両市と均衡のとれるよう引き上げられたいとの請願。

第一九〇四号 昭和二十八年七月  
一日受理

山梨県増穂町の地域給に関する請願  
請願者 山梨県南巨摩郡増穂町  
紹介議員 廣瀬 久忠君 長志村武

山梨県増穂町は、昨年十一月地域給一級地の指定を受けたが、時勢の変転はさらに経済上に大きく影響しベースの改訂を要求するようになり、公務員の生活は困窮しているから、本町の地域給を二級もしくは三級地に引き上げられたいとの請願。

第一九〇五号 昭和二十八年七月  
一日受理

奈良県大字陀町の地域給に関する請願  
請願者 奈良県宇陀郡大字陀町  
役場内 松本正義外二  
紹介議員 新谷寅三郎君  
三郎君

奈良県大淀町は、地理的に大阪、和歌山、奈良、京都の各大都市との交通が至便であるため、これら大都市の生活様式がそのまま入り生活程度は農村都市であるにもかかわらず大都市的で、教育、文化方面的の关心は極めて高く、加えて本町の日常生活物資のほとんどが、これらの大都市から移入される関係上販売価格に運賃が加算され物価は驚くべき高値となり、公務員の生活をはなはだしく窮地に追い込んでおるから、是非本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一九〇六号 昭和二十八年七月  
一日受理

京都府周山町外十一箇村の地域給に関する請願  
請願者 京都府北桑田郡周山町  
長 船越寛治外八十一  
紹介議員 白波瀬米吉君 潤井治  
名

京都府周山町は、京都市に隣接する住宅地としてまた消費地として経済的にも政治的にも日々の動向が直ちに反映する隣接関連を持つ地域であつて、消費物価も京都市に比較して遙に高い実状であるから、本町の地域給を四級地に引き上げられたいとの請願。

第一九〇七号 昭和二十八年七月  
一日受理

京都府周山町外十一箇村の地域給に関する請願  
請願者 京都府北桑田郡周山町  
長 船越寛治外八十一  
紹介議員 白波瀬米吉君 潤井治  
名

奈良県大字陀町の地域給に関する請願  
請願者 奈良県宇陀郡大字陀町  
役場内 松本正義外二  
紹介議員 新谷寅三郎君  
三郎君

京都府周山町外十一箇村は、周辺を倉敷市、笠岡市、井原市等の中小都市に囲まれて日常生活必需物資をこれらの市町から購入し、生計費等はこれらの市町を上回る実状であるから、本村を地域給支給地域に指定せられたいとの請願。

第一九〇八号 昭和二十八年七月  
一日受理

広島県湯田村の地域給に関する請願  
請願者 広島県深安郡湯田村長  
矢田近治外二十六名  
紹介議員 宮澤 喜一君

広島県湯田村は、一級地神辺町と隣接し、物価指標、文化施設等同町と何ら

奈良県大字陀町は、城下町として栄え、現在もなお宇陀郡の経済、文化の中心地であるとともに、官庁、学校等

として京阪神方面から移入するため物価高となり、現在三級地板井町と変わらぬ実情であるから、本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一九〇九号 昭和二十八年七月  
一日受理

奈良県大淀町の地域給に関する請願  
請願者 奈良県吉野郡大淀町役場内 中前勇  
紹介議員 新谷寅三郎君

奈良県大淀町は、地理的に大阪、和歌山、奈良、京都の各大都市との交通が至便であるため、これら大都市の生活様式がそのまま入り生活程度は農村都市であるにもかかわらず大都市的で、教育、文化方面的の关心は極めて高く、しかも隣接市町へ購入に出かけられる実情であるから、本町の地域給を二級地にそれより引き上げられたいとの請願。

第一九一〇号 昭和二十八年七月  
一日受理

京都府亀岡町の地域給に関する請願  
請願者 京都府南桑田郡亀岡町  
長 大槻壽男外二十名  
紹介議員 滝井治三郎君 白波瀬

京都府亀岡町は、京都市に隣接する住宅地としてまた消費地として経済的にも政治的にも日々の動向が直ちに反映する隣接関連を持つ地域であつて、消費物価も京都市に比較して遙に高い実状であるから、本町の地域給を四級地に引き上げられたいとの請願。

第一九一一号 昭和二十八年七月  
一日受理

岡山県美山村の地域給に関する請願  
請願者 岡山県小田郡美山村長  
細川久夫外八名  
紹介議員 加藤 武徳君

岡山県美山村は、周辺を倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、成羽町、高梁町、矢掛町、小田町等の中小都市に囲まれて日常生活必需物資をこれらの市町から購入し、生計費等はこれらの市町を上回る実状であるから、本村を地域給支給地域に指定せられたいとの請願。

第一九一二号 昭和二十八年七月  
一日受理

宮崎県鶴戸村の地域給に関する請願  
請願者 宮崎県南那珂郡鶴戸村  
長 福田廣次外一名  
紹介議員 竹下 豊次君

宮崎県鶴戸村は、村民の主食はもとより日常生活必需物資はすべて日南市から購入し、生計費等はこれらの市町を上回る実状であるから、本村を地域給支給地域に指定せられたいとの請願。

第一九一四号 昭和二十八年七月  
一日受理

宮崎県鶴戸村の地域給に関する請願  
請願者 宮崎県南那珂郡鶴戸村  
長 福田廣次外一名  
紹介議員 竹下 豊次君

宮崎県鶴戸村は、村民の主食はもとより日常生活必需物資はすべて日南市から購入し、生計費等はこれらの市町を上回る実状であるから、本村を地域給支給地域に指定せられたいとの請願。

異なるところがないから、本村を地域給として一級地として指定せられたいとの請願。

第一九一〇号 昭和二十八年七月  
一日受理

岡山県福河村の地域給に関する請願  
請願者 岡山県和氣郡福河村役場内 松本佐一外四十  
八名  
紹介議員 加藤 武徳君

岡山県福河村は、零細な農村地帯ながら周囲の関係上、日用消費物価が極めて高く、しかも隣接市町へ購入に出向かねばならず生活は真に窮乏して安定感を欠き転勤、退職の希望者が続出し有能の士を得るに難く、村政運営上特に人事行政上多大の支障をきたしている現状であるから、本村を地域給二級地として指定せられたいとの請願。

第一九一三号 昭和二十八年七月  
一日受理

山口県高森町の地域給に関する請願  
請願者 山口県玖珂郡高森町長  
山本林之助外一名  
紹介議員 中川 以良君

山口県高森町は、玖珂郡の中央に位置して玖珂盆地の中核をなしており、隣接町とならんで県下有数の大町を形成している。しかし工業都市である徳山、岩国両市の中間にあり関係から人材の資源の供給地となり、ために諸物価は相当以上割高となり住宅難とともに在勤公務員の最低生活をおびやかしている実状であるから、本町の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

第一九一四号 昭和二十八年七月  
一日受理

岡山県高森町の地域給に関する請願  
請願者 山口県玖珂郡高森町長  
山本林之助外一名  
紹介議員 中川 以良君

山口県高森町は、玖珂郡の中央に位置して玖珂盆地の中核をなしており、隣接町とならんで県下有数の大町を形成している。しかし工業都市である徳山、岩国両市の中間にあり関係から人材の資源の供給地となり、ために諸物価は相当以上割高となり住宅難とともに在勤公務員の最低生活をおびやかしている実状であるから、本町の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

岡山県堺村の地域給に関する請願  
請願者 岡山県小田郡堺村長 川上清外八名

京都府北桑田郡は、山間高冷地帯での農産物も少く主食についてもいわゆる飯とて京阪神方面から移入するため物価高となり、現在三級地板井町と変わらぬ実情であるから、本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一九一〇号 昭和二十八年七月  
一日受理

岡山県堺村の地域給に関する請願  
請願者 岡山県小田郡堺村長 川上清外八名  
紹介議員 加藤 武徳君

京都府北桑田郡は、山間高冷地帯での農産物も少く主食についてもいわゆる飯として京阪神方面から移入するため物価高となり、現在三級地板井町と変わらぬ実情であるから、本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

経済圏を一にする本村内の公務員は、両市に至る交通費ならびに市内物価に運賃を加算した物価により購買する關係上、一層生活費のかさむのは必然の結果であつてむしろ両市に比べて生活は困難な実状であるから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一五号 昭和二十八年七月

一日受理

長崎県小長井村の地域給に関する請願

請願者 長崎県北高来郡小長井村長

紹介議員 藤野 錠雄君 西岡 ハル君 秋山俊一郎君

長崎県小長井村は、長崎、佐賀両県界に位する有名な石材の産地であるため、外客が多く、また取引の關係上諸物価は高くなり、近接の諫早市、鹿島町等と大差ない実状であるから、本村を地域給二級地として指定せられたいとの請願。

第一九一六号 昭和二十八年七月

一日受理

福島県川部村の地域給に関する請願

請願者 福島県石城郡川部村長

紹介議員 鈴木長治外四名

福島県川部村は、既に地域給支給地に指定されている植田、錦、勿来の三箇町に隣接している上に鉱山地帯であるため、これらの町よりも消費生活面において割高となつてゐる実状であるから、本村を地域給一級地に指定せられたいとの請願。

第一九一七号 昭和二十八年七月

一日受理

石川県俱利伽羅村の地域給に関する請願

請願者 石川県河北郡俱利伽羅村長

紹介議員 井村 徳二君

王參けい者、ならびに觀光客の來往が多い上に、昨秋から國鐵岐阜工事区俱利伽羅トンネル工事着手に伴い、これが激増により極めて深刻な住宅難を露

生計急態は益々困窮の度を加えている実状であるから、本村を地域給支給地として指定せられたいとの請願。

第一九一八号 昭和二十八年七月

一日受理

秋田県能代市の地域給に関する請願

請願者 秋田県能代市万町山本喜代治

紹介議員 長谷山行義君

秋田県能代市は、日本海北部海岸中本材産業都市および木材商取引の中心地として重要地であり、近時木材の増大

とともに製材業はいちじるしく發展を見に至りこれが物価の高騰の要因となつてゐるものであるが、昭和二十七年秋田市、大館市が二級地指定となつたにもかかわらず同一條件下にある本市が級地すえ置となつてゐることは不合理であるから、本市の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

第一九一九号 昭和二十八年七月

一日受理

岡山県神根村の地域給に関する請願

請願者 岡山県和氣郡神根村長

紹介議員 加藤 武徳君

岡山県神根村は、農地狭少で農業形態としては零細農家であるが林産資源に富み、薪炭の生産地として郡内に聞え殊に「クレー」ならびに耐火レンガの原料たるろう石の産地として古くから銑山業が発達している。しかして近時盛んとなるにつれて村民の生活様式は

皇するなど当地方に在住する公務員の生計急態は益々困窮の度を加えている。かかるに日用品は他地域に比し高価で給与に依存する者の生活は大なる懸念を受けている実状であるから、本村を地域給支給地に指定せられたいとの請願。

第一九五三号 昭和二十八年七月

二日受理

秋田県醸造村の地域給に関する請願

請願者 秋田県平鹿郡醸造村長

紹介議員 藤原敬之輔外二名

秋田県能代市は、日本海北部海岸中本材産業都市および木材商取引の中心地として重要地であり、近時木材の増大

とともに製材業はいちじるしく發展を見に至りこれが物価の高騰の要因となつてゐるものであるが、昭和二十七年秋田市、大館市が二級地指定となつたにもかかわらず同一條件下にある本市が級地すえ置となつてゐることは不合理であるから、本市の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

第一九五四号 昭和二十八年七月

二日受理

福島県湯本町の地域給に関する請願

請願者 福島県石城郡湯本町長

紹介議員 村尾 重雄君

福島県湯本町は、昨年地域給二級地の指定を受けたが物価指数よりみてはなはだしく実情にそわないものであつて、炭鉱地としてまた温泉郷としての物価は県下第一であり、公務員の生活は苦境におかれているから、本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一九五五号 昭和二十八年七月

二日受理

福島県山田村の地域給に関する請願

請願者 福島県石城郡山田村長

紹介議員 木村 守江君

福島県山田村は、植田町に隣接する炭鉱地帯にあつて純然たる消費地であるが、生活必需物資は植田町錦町および平市方面から移入するためこれらの市町を上回る物価高を示し、その上本村が地域給の指定を受けていないため、

福島県山田村は、吉原市および富士町に隣接し、特に富士町とは密接な関係におかれ同町との境界もはつきりせずほどどの状態で人口も年々増加して富士町の一角をつくり、また両市町の会社工場労働者の住宅地となり、物価においても両市町と何ら変らぬ実情であるから、本村の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一九五六号 昭和二十八年七月

二日受理

静岡県田子浦村の地域給に関する請願

請願者 静岡県富士郡田子浦村長

紹介議員 高瀬莊太郎君

静岡県田子浦村は、吉原市および富士町の一角をつくり、また両市町の会社工場労働者の住宅地となり、物価においても両市町と何ら変らぬ実情であるから、本村の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一九五八号

二日受理

静岡県岩松村の地域給に関する請願

請願者 静岡県富士郡岩松村長

紹介議員 高瀬莊太郎君

静岡県岩松村は、富士町に隣接する商工農村であるが、同町とは同一地域性からくる産業、経済、生活、文化等における相互依存の関係はまことに密接であり、急激に飛躍する国家発展の動勢は本地區における製紙工業を隆盛にし、その影響は一般住民の生活水準を

高め、この間に生活する公務員の困窮はまことに大きなものがあるから、富士町と対比して同一条件にある本村の地域給を三級地に指定せられたいとの請願。

第一九五九号 昭和二十八年七月  
二日受理

静岡県鷹岡町の地域給に関する請願  
請願者 静岡県富士郡鷹岡町長

紹介議員 長橋徳太郎外九名  
高瀬莊太郎君

静岡県鷹岡町は、機械製紙工業の発祥地として現在もこれに関連する工場大百近く、人口もまた一万二千有余を数えその発展はまことにめざしいものがあるが、これら諸工場に勤務する従業員の給与ははるかに公務員の給与をしきぎ、この間に処する公務員の生活苦はまことに憂慮すべき状態に陥つてゐるから、本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一九六〇号 昭和二十八年七月  
二日受理

愛知県品野町の地域給に関する請願  
請願者 愛知県春日井郡品野町

紹介議員 長柴田要助外五名  
青柳 秀夫君

愛知県品野町は、瀬戸市に隣接して最近はほとんど陶磁器工場地帯つづきとなり、その境界さえつきりしない状態で、事実上経済、文化においても陶業上本町は同市と一体不離の現状であるから、地域給の改訂に際しては特に右事項につき配慮の上決定せられたいとの請願。

第一九六一號 昭和二十八年七月  
二日受理

岐阜県古川町の地域給に関する請願  
請願者 岐阜県吉城郡古川町長  
蒲茂雄

紹介議員 古池 信三君

岐阜県古川町は、吉城郡における政治、経済、文化の中心地であるが、神通川上流の宮川水域開発の工事着手によつて、これに最も近い位置にある本

町の物価、生活水準は高騰して公務員をはじめ給与生活者は苦境にあいでいる実情であるから、本町の地域給を二級地に引き上げられたいとの請願。

第一九六二号 昭和二十八年七月  
二日受理

岐阜県小鷹利村の地域給に関する請願  
請願者 岐阜県吉城郡小鷹利村  
長 北平久次

紹介議員 古池 信三君

岐阜県小鷹利村は、古川町、国府村に隣接し政治、経済、文化、教育等の諸分野にわたつて同一事象下におかれています。近年多くの発電所の建設工事により入村者も多く、村民も工事によつて現金収入を増し、物価は急激に高騰するとともに生活物資の特殊的偏在的

な移入、売買、消費を現出し、本村生産物でさえ消費地的性格に変る状況となり、公務員の生活は困窮しているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九六三号 昭和二十八年七月  
二日受理

三重県農村の地域給に関する請願  
請願者 三重県三重郡県村長  
加藤誠一外六名

紹介議員 井野 穎哉君

三重県農村は、瀬戸市に隣接して最も近いところと陶磁器工場地帯つづきとなり、その境界さえつきりしない状態で、事実上経済、文化においても陶業上本町は同市と一体不離の現状であるから、地域給の改訂に際しては特に右事項につき配慮の上決定せられたいとの請願。

三重県下野村は、四日市市にわずか五キロ離れた位置にある農村であるが、耕地少く土質不良のため純農家は三割しかなく、村民は桑名、四日市方面の工場会社に通勤するか、日雇労働者として出勤して生計を助けている現状で、生活必需品は村内にみるべき商店でないといため行商人あるいは四日市市に出て向いて購入している状況で生活費は市部と変わらぬ実情であるから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九六四号 昭和二十八年七月  
二日受理

三重県下野村の地域給に関する請願  
請願者 三重県下野村長  
谷口專九外五名

紹介議員 井野 穎哉君

三重県下野村は、四日市市にわずか五キロ離れた位置にある農村であるが、耕地少く土質不良のため純農家は三割しかなく、村民は桑名、四日市方面の工場会社に通勤するか、日雇労働者として出勤して生計を助けている現状で、生活必需品は村内にみるべき商店でないといため行商人あるいは四日市市に出て向いて購入している状況で生活費は市部と変わらぬ実情であるから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

奈良県小川村は、名勝吉野川を抱え、その他の山跡も多く、一方林産物加工業が盛んで最近設置された材木市場等の関係等もあつて觀光あるいは商用等のために来村する者が多く、從つて同村世帯の約半数を占める商工業者の好況は生じて、生活必需品は村内にみるべき商店で、生活程度、諸物価に影響し公務員の生活をいちじるしく圧迫しているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

第一九六六号 昭和二十八年七月  
二日受理

奈良県小川村の地域給に関する請願  
請願者 奈良県吉野郡小川村役場内  
禪神正久外八名

紹介議員 新谷寅三郎君

奈良県小川村、名勝吉野川を抱え、その他の山跡も多く、一方林産物加工業が盛んで最近設置された材木市場等の関係等もあつて觀光あるいは商用等のために来村する者が多く、從つて同村世帯の約半数を占める商工業者の好況は生じて、生活必需品は村内にみるべき商店で、生活程度、諸物価に影響し公務員の生活をいちじるしく圧迫しているから、本村の地域給を一級地に指定せられたいとの請願。

滋賀県日野町は水口、八日市、八幡等の近接地との間に生活條件その他において何等差異のないにもかかわらず地域給差があり、これが是正について繰り返し請願してようやく右三地区と同

生の数の率、その他ほとんど同一条件にあるのに地域給の指定からもれ

び不均衡を生じまことに不合理であるから、すみやかに本町を二級地に引き上げられこの不合理を是正せられたいとの請願。

岡山県大原町は、昨年十一月地域給一級地の指定を受けたが、山間の消費地である本町の物価は、輸送その他の關係により附近の市町村をはるかに上回り、公務員の日ごとに加わる生活費は

右三地区は二級地に引き上げられ、再

び不均衡を生じまことに不合理である

鳥取県倉吉町の地域給に関する請願  
請願者 鳥取県東伯郡倉吉町長  
早川忠篤

紹介議員 中田 吉雄君

鳥取県倉吉町は、政府機関十七、地方自治体および学校関係十九をもちそれらに勤務する公務員も千二百九十名を数え、東伯郡の政治、文化、経済の中核であるが、商業主体の消費都市で、生活必需品は移入によるため高価であり生活物資は輸入によるため高価であり、また引揚者、帰還者および戦時中の家庭解離によつての住宅難もはなはだしく、近くに三朝温泉を抱えて遊覧客の来遊は物価の高騰に拍車をかけているから、本町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第一九六八号 昭和二十八年七月  
二日受理

鳥取県倉吉町の地域給に関する請願  
請願者 鳥取県東伯郡倉吉町長  
早川忠篤

紹介議員 中田 吉雄君

鳥取県倉吉町は、政府機関十七、地方

自治体および学校関係十九をもちそれらに勤務する公務員も千二百九十名を数え、東伯郡の政治、文化、経済の中

心地であるが、商業主体の消費都市で、生活必需品は移入によるため高価であり生活物資は輸入によるため高価であり、また引揚者、帰還者および戦時中の家庭解離によつての住宅難もはな

はだしく、近くに三朝温泉を抱えて遊

覧客の来遊は物価の高騰に拍車をかけ

ているから、本町の地域給を三級地に

引き上げられたいとの請願。

第一九六九号 昭和二十八年七月  
二日受理

岡山県大原町の地域給に関する請願  
請願者 岡山県英田郡大原町長

紹介議員 江田 三郎君 秋山  
長造君

岡山県大原町は、昨年十一月地域給一級地の指定を受けたが、山間の消費地である本町の物価は、輸送その他の関

係により附近の市町村をはるかに上回り、公務員の日ごとに加わる生活費は

まことににはなはだしいものがあるから、当町の地域給を三級地に引き上げられたいとの請願。

第二〇九号 昭和二十八年六月二十九日受理

栃木県大田原町の地域給に関する陳情

陳情者 栃木県那須郡大田原町長

益子萬吉外三十名

栃木県大田原町は、那須、塙谷両郡の政治、経済、文化の中心地であるが、地理的にみて本町の中心地はおしくも東北本線西那須野駅から東に四キロも離れており私鉄またはバスの利用を余儀なくされている関係上、新興都市としての発展の必然性を有しながらもこれらの悪条件が原因となつて物資の交流は阻害され発展はおろか物価の高騰をきたしている現状であるから、本村の地域給を二級地に引き上げられたいとの陳情。

第二一一号 昭和二十八年六月二十九日受理

山口県奈古町の地域給に関する陳情

陳情者 山口県阿武郡奈古町奈古

郵便局区内 池田良作外六名

山口県奈古町は、萩市の北東約十二キロに位し、萩文化圏内にあつて生活必需品はもち論文化施設のはほとんどを萩市に依存しているため、諸物価は同市を上回る実状であるから、本町を地域給支給地域に指定せられたいとの陳情。

第二一二号 昭和二十八年六月二十九日受理

山口県城南村の地域給に関する陳情

陳情者 山口県熊毛郡城南村長

吹田幌外一名

山口県城南村は、光市柳井町に隣接

し、経済的にも密接な関係を有する純消費村であり、また政治、文化、産業、教育の中心的重要な位置を占めている関係上、人事往来が頻繁して商業の隆盛に拍車をかけている現状であり、従つて諸物価特に生活必需品の物価が必然的に上昇の一途をたどっているため公務員の生活はいちじるしく困窮の状態であるから、本村を地域給一級地に指定されたいとの陳情。

昭和二十八年九月十九日印刷

昭和二十八年九月二十一日發行

參議院事務局

印刷者 大藏省印刷局